

令和 7 年度 熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会  
施業技術研修会

令和 7 年 11 月 26 日(水) 10:30～14:30  
嘉島町民会館 ホールアクア

次第

- 1 開会 (10:00～)
- 2 主催者挨拶 (10:00～)
- 3 活動組織表彰式 (10:05～)
- 4 活動事例発表 (10:20～)  
多良木町放置竹林再生協議会 矢山隆広
- 5 講演 1 (10:45～11:45)  
『定年から始める椎茸経営』  
…菌興しいたけ協同組合研究普及局大分事務所 笹山儀継

～ 昼食 ～

- 6 講演 2 (13:30～14:30)  
『竹林整備からはじめる小さな循環と市民協働』  
…一般社団法人 BUN-KAI 箕浦希奈
- 7 閉会 (14:30～)

# 活動組織名：社会福祉法人慶信会じょうなんみなサポ

活動する場所：熊本県熊本市 南区城南町塚原地区

## 活動組織の概要：

会員数：34名 開始年度：R6 (R3)

| 区分         | 数量    |
|------------|-------|
| 侵入竹除去・竹林整備 | 0.2ha |

## 活動の概要：

対象地区は熊本市南区に位置しており、塚原古墳公園や貝塚など歴史に触れることのできる場所に加えて、くまもと城南カントリークラブや温泉スポーツ施設などレジャー施設も多くある住みよい地域である。しかしながら近年、人員不足や機材不足のために伐採した竹の処理が難航し竹が竹林に山積状態で放置された状態になっており、地域の景観が損なわれている。また、対象地区周辺には学校があり生徒たちの通学路となっているが、荒廃した竹林が道路にはみ出し鬱蒼としている。このまま竹林の荒廃が進めば、地域の景観が更に悪化するだけでなく獣害や犯罪に繋がる危険性があることから、竹林整備に取り組むこととした。

竹林整備後は、竹ほうきや竹のカトラリーなど竹製品の製作・販売を行うことで竹材の良さを沢山の方に伝え、活動参加者を増やしながら景観の良い竹林を維持していきたい。



着手前



竹林整備後



活動写真



# 活動組織名：天草里山会

## 活動する場所：熊本県天草市宮地岳町林ノ中 地区

### 活動組織の概要：

会員数：7名 開始年度：R5 (H29)

| 区分         | 数量     |
|------------|--------|
| 侵入竹除去・竹林整備 | 0.55ha |
| 森林資源利用     | 1.62ha |
| 関係人口創出・維持  | 有      |

### 活動の概要：

宮地岳地区は天草市の中央部にあり周りを山に囲まれています。毎年、春には天草の人々が作ったかかしが集合し、宮地岳かかし村が開催されます。しかし、天草市で最も寒冷地で、市街地からも離れており、年々人口が減少し高齢者が増えています。伐採士（林業従事者）の低迷で地区の森林獣害による被害が年々増加して荒れて来ている状態なので、この機会に若い人材を入会してもらい、育成に少しでも役立てばと思い活動を行う事とした。



着手前



竹林整備後



活動写真





# 活動組織名：多良木町放置竹林再生協議会

活動する場所：熊本県球磨郡多良木町黒肥地 地区ほか

## 活動組織の概要：

会員数：5名 開始年度：R5 (R2)

| 区分         | 数量     |
|------------|--------|
| 侵入竹除去・竹林整備 | 3.82ha |

## 活動の概要：

当該対象地区は熊本県南部に位置し、林業・農業が盛んな地域である。数十年前までは竹を利用する方が多く、竹材の利用や竹炭作り等を行われていたが、ここ最近では竹林管理者の高齢化、都市部への移住などを理由に管理されなくなった竹林が田畑へ侵入し、農作物の生育へ影響を及ぼしたり、獣害動物の侵入を許してしまっている状況だ。

そこで、枯竹、折れ竹を整理し森林の持つ多面的な機能を十分発揮できるような森林にし、林地に光を当てることで、タケノコの生育により環境を作り、タケノコ収穫で利益を上げ、持続可能な活動へと成長させていく。



着手前



竹林整備後



活動写真





# 活動組織名：NPO法人天草みどりの村

活動する場所：天草市新和町小宮地西見野地区ほか

## 活動組織の概要：

会員数：20名 開始年度：R4 (H28)

| 区分     | 数量     |
|--------|--------|
| 森林資源利用 | 8.05ha |

## 活動の概要：

象地区一帯は、雲仙天草国立公園内に位置し、地域（宮南地区振興会）のウォーキング等に周辺を利用したり、来訪者が森林浴や散策に利用するなど、地域の方にも親しまれてきた。それだけでなく、みどりの村キャンプ場や竜洞山展望所などを有する天草市新和町の唯一の観光スポットとして、整備されてきた。

しかしながら、近年は森林の荒廃が激しく、当該地の林道や遊歩道にも樹木がさしかかっていたり、風通しが悪い状態である。一刻も早く整備する必要があるが、予算の削減等によりなかなか整備が行えず荒廃は進む一方である。このような現状を打破するべく、当法人が整備を行うこととした。



着手前



森林資源利用



活動写真





令和7年度 熊本県  
森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会  
第5回盛業技術講習会

菌興椎茸協同組合 大分事務所



# 菌興号種菌

九州版栽培技術と推奨品種・資材

令和7～8年  
保存版



ChatGPT

この資料の一部の文章は、分かり易さを追求し、OpenAI社の人工知能(AI)を活用して作成しています

## 特集

定年後から始める生産事例

温暖化対応年間作業

九州入札市場別規格表

徹底解説240/193号

推奨品種

240号  
193号  
115号  
N115号  
118号  
301号  
327号



きのこセンター  
ホームページ  
スマホ用  
QRコード



菌興椎茸協同組合では、  
生産栽培技術提供を

# 菌興椎茸協同組合

鳥取県鳥取市

当組合は、1947年の創立以来原木しいたけ事業を中心に展開し、菌興号の供給や行政、森林組合などの関係機関との連携を行い、原木椎茸を通じ中山間地域の所得向上に取り組んできました。平成14年以降は乾しいたけ・生しいたけ・加工品の販売拡大にも取り組んでいる。



← 菌興椎茸協同組合  
種菌育成場

一財日本きのこセンター  
↓ 菌茸研究所





# 菌興号種菌

九州版栽培技術と推奨品種・資材

令和7～8年  
保存版



ChatGPT

この資料の一部の文章は、分かり易さを追求し、OpenAI社の人工知能(AI)を活用して作成しています

## 特集

定年後から始める生産事例  
温暖化対応年間作業  
九州入札市場別規格表  
徹底解説240/193号

推奨品種

240号  
193号  
115号  
N115号  
118号  
301号  
327号



きのこセンター  
ホームページ  
スマホ用  
QRコード



菌興椎茸協同組合では、

- ・昭和59年 乾し椎茸の平均単価5000円時代(最高値)
- ・生産量16000トン(史上最高の年)  
海外輸出も3000トン
- ・昭和60年 プラザ合意がなされ椎茸も輸出品目から輸入品目に転じ中国産が流入
- ・乾椎茸は平成6年には1800円台まで下落
- ・影響で偽装(中国産を日本産を装う)問屋が出現
- ・平成13年に産地判別法を菌興(菌茸研究所)が開発  
大分県が大規模な摘発に入り価格が回復
- ・平成23年に東日本大震災があり関東以北の原木椎茸や原木に放射能汚染が広がり風評被害により、西日本の椎茸まで価格が低迷
- ・平成6年全国乾しいたけ生産量は2000トンを割り込み原料不足に陥る
- ・結果、価格が6500～7000円に回復(史上最高)  
しかし、生産者は年1割ずつ減少。
- ・現在に至る  
今年も1割減少は避けられない  
原因は高齢化と産地に雇用できる人員がいない



# 乾し椎茸価格の推移と 経営(現状)





# 原木しいたけ栽培(経営)勧めるポイント

- 1 作業期間が半年(しかも冬場の作業が多い)
- 2 経費率が3~4割と低い
- 3 投資が比較的少ない 機械類が安価 中古でも十分
- 4 九州には原木が豊富
- 5 小規模でも所得が得られる
- 6 植菌をやめても4~5年は所得がある

## 原木しいたけの栽培の欠点

- 1 大規模にできない 機械化が難しい
- 2 雇用に依存できない
- 3 玉切り購入原木に依存できない
- 4 軌道に乗るまで4年程度かかる





年植5万個とは規模は

- ・ 原木立木200本
- ・ 玉切り原木2000本
- ・ 発生ほだ木8000本

(4年分のほだ木)

必要ほだ場面積

- ・ 1.5反
- ・ 1500m<sup>2</sup>
- ・ 450坪
- ・ 39×39m

作業日数

- ・ 90～100日



駒

1000個入り×50袋

800個入り×62袋

(年植5万個植菌試算) 単価と単収でこんなに違う 単価3800円 が ➡ 6000円 単収64kgを ➡ 80kgで純益3～4倍に！！ 技術

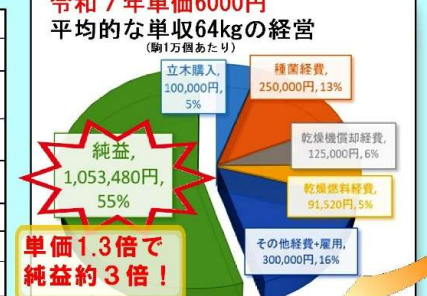
この高値で単収アップをすると、純益は3倍になるんだ！経費率も下がって種菌経費率は13%乾燥燃料経費率も5%今がチャンス！！

昔は6000円の時代もあったけど、今度は記録更新の価格ね～原木椎茸の時代再来ですよ！！

理想的な経営  
乾し単価6000円  
単収80kg

次のステップは(単収)アップ

右表は令和7年の平均単価(6000円)と平均的な単収64kg(1万個)で算出。乾単価6000円になると純益率は55%にまで達します。乾椎茸は利益率の高い優良品目です。次の目標として収量(単収)アップに挑戦しましょう。



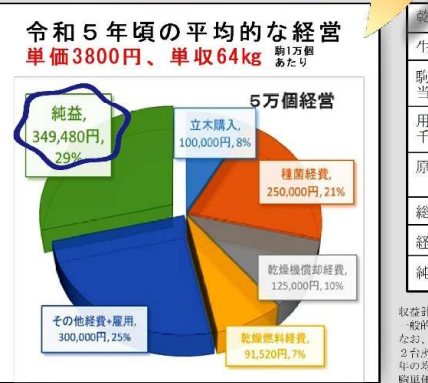
|              |                                                       |
|--------------|-------------------------------------------------------|
| 乾単価          | 6000円                                                 |
| 生産量          | 400kg                                                 |
| 駒1万個<br>当り収量 | 80kg<br><small>苗圃調査<br/>2～3割収量の方が<br/>高いといえます</small> |
| 用役ほだ<br>千木当り | 50kg<br><small>駒単収を100%に換算<br/>千木当りに換算</small>        |
| 原木調達<br>方法   | 立木購入<br>自己伐採                                          |
| 総売上げ         | 240万円                                                 |
| 経費           | 89万円                                                  |
| 純益           | 151万円                                                 |

更なる経営向上は

- ・ 単収100kgを目指そう
- ・ 品質向上で単価6500円達成できると純益は235万円

単価が3800円から6000円になると純益は3倍になるわよ～価格＝やる気だよ～

単価の効果ってすごいね



経営向上のポイント  
・ 乾し単価のアップ

この表は、令和5年頃の平均平均単価と平均的な収量(64kg/1万個)をもとに算出しています。普通の乾椎茸栽培では、単価に関係なく経費は一定のため、市場価格が下がると純益は大幅に減少します。そのため、経営改善には単価を上げることが最も重要です。

収量計算には厳密で複雑なプロセスがありますが簡略化のため、1年間の収収益から概算的な経費を差し引き、残りを純益としております。  
なお、自家労力は経費には含めておりません。また、乾燥機は30枚、15枚兼しを2台所有し使用については、通常は8年で算出しますが、資料では高価に占むべき20年の均等割りで算出しました。  
駒単価は5,000円/個、好油単価は130円/個で算出しています。

### 実践、椎茸経営8項目

| 項目              | 目標や条件                                          | 理由                                                                                                       |
|-----------------|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 原木              | 原木は自家原木か立木購入を自分で伐採する。単価200円以上の原木では経費倒れになる恐れあり。 | 原木経費は収益の半分以上を消費してしまいます。自分で伐採することで、伐採経費を自分に取り込みます。(基本的に原木は他人に依存しない)                                       |
| 労力              | 自家労力を主体にする。                                    | 雇用経費は経営の大きな負担になります。一部を雇用したとしても基本は自家労力の範囲で経営する。                                                           |
| 機械化             | 年植10万個以上の規模には、重機の導入を検討しましょう。バックホーやユニック車など。     | 原木の伐採・搬出を重機で行うことで労力の大きな緩和になります。短期的には大きな負担になりますが、長期的、規模拡大においては有効な手段です。年植10万個以上経営の機械化は必須です。助成金の活用も検討しましょう。 |
| 機械経費<br>(中古の活用) | 中古の機械も検討する。場合によっては助成金も活用しよう。                   | 大型機械の導入は大きな負担になります。程度の良い中古でも十分です。また、産地には程度の良い中古の乾燥機も多く残っています。                                            |
| 収量<br>(単収)      | 種駒1万個当たり乾椎茸80kg以上の生産を目指す。                      | 種菌1万個当たり収量は50～100kgと2倍の開きがあります。良質なほだ木作り、収量の多い品種の選定で80kg以上を目指しましょう。                                       |
| 単価              | 乾椎茸1kg当たり販売手取り単価5,000円以上を目指す。                  | 生産者間における平均単価の格差は4600円～7000円と約1.5倍の開きがあります。ほだ場改善や適宜散水で冬季から早春の収穫率を高め、雨子を減らすことで単価の向上が可能です。                  |
| 複合経営            | 林業、畜産、稲作、野菜といった他の品目と複合的に経営をする                  | 乾し椎茸栽培は、秋～冬～春の作業が主体です。複合的に他の品目と組合せ、効率よく進めることが重要です。                                                       |
| 定年後の栽培開始        | 定年退職後の椎茸栽培が急増中です。定年の3年前から始めましょう                | 植菌後3年間は収益(収穫)がありません。退職直後に収益があるよう計画的に栽培を開始しましょう。                                                          |



平成5年頃(年植5万個植菌)

純益35万円では経営にならない



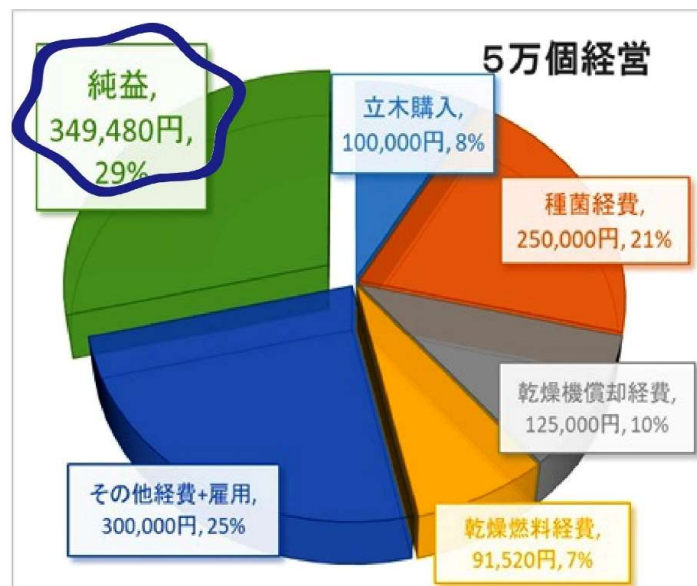
単価が3800円  
から6000円にな  
ると純益は3倍  
になるわよ～  
価格＝やる気  
だね～



単価の  
効果って  
すごいね

### 令和5年頃の平均的な経営 単価3800円、単収64kg

駒1万個  
あたり



|              |                                             |
|--------------|---------------------------------------------|
| 乾し単価         | 3800円                                       |
| 生産量          | 320kg                                       |
| 駒1万個<br>当り収量 | 64kg<br><small>菌圃調査<br/>平均的な収量</small>      |
| 用役ほだ<br>千本当り | 40kg<br><small>駒単収を用役ほだ<br/>千本当りに換算</small> |
| 原木調達         | 立木購入<br>自力搬出                                |
| 総売上げ         | 121万円                                       |
| 経費           | 86万円                                        |
| 純収           | 35万円                                        |

### 経営向上のポイント ・乾し単価のアップ

この表は、令和5年頃の平均平均単価と平均的な収穫量（64kg/1万個）をもとに算出しています。普通の乾椎茸栽培では、単価に関係なく経費は一定のため、市場価格が下がると純益は大幅に減少します。そのため、経営改善には単価を上げることが最も重要です。

収益計算には厳密で複雑なプロセスがありますが簡略化のため、1年間の粗収益から一般的な経費を差し引き、残りを純益としております。  
なお、自家労力は経費には含めておりません。また、乾燥機は30枚、15枚差しを2台所有し償却については、通常は8年で算出しますが資料では実態に基づき20年の均等割りで算出しました。  
駒単価は5.0円/個、灯油単価は130円/ℓで算出しています。



# 年植5万個経営 単価6000円では 儲け105万円



この高値で単収アップをすると、純益は3倍になるんだ！  
経費率も下がって  
種菌経費率は13%  
乾燥燃料経費率も5%  
今がチャンス！！

## 次のステップは (単収)アップ

右表は令和7年の平均単価(6000円)と平均的な単収64kg(1万個)で算出。乾単価6000円になると純益率は55%にまで達します。乾椎茸は利益率の高い優良品目です。次の目標として収量(単収)アップに挑戦しましょう。

|              |                             |
|--------------|-----------------------------|
| 乾単価          | 6000円                       |
| 生産量          | 320kg                       |
| 駒1万個<br>当り収量 | 菌興調査<br>平均的な収量<br>64kg      |
| 用役ほだ<br>千本当り | 40kg<br>駒単収を用役ほだ<br>千本当りに換算 |
| 原木調達         | 立木購入<br>自己伐採                |
| 総売上げ         | 192万円                       |
| 経費           | 87万円                        |
| 純益           | 105万円                       |



昔は6000円の時代もあったけど、今度は記録更新の価格ね～  
原木椎茸の時代再来ですよ！！

## 令和7年単価6000円 平均的な単収64kgの経営

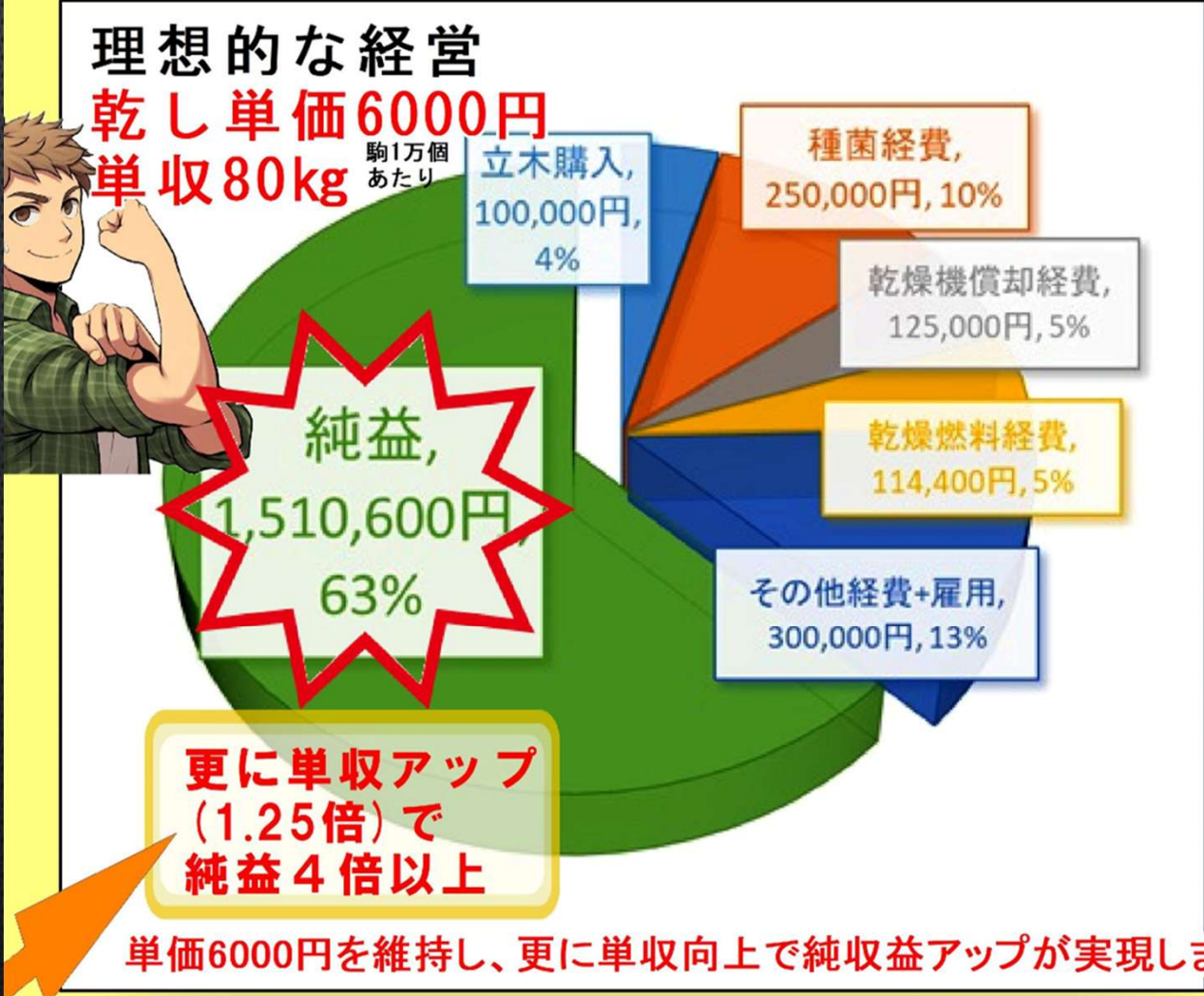
(駒1万個あたり)





年植 5 万個経営 単価 6 0 0 0 円、単収 8 0 kg 儲け 1 5 1 万円

➡ **6000円にアップ** 令和7の平均単価      単収64kgが 平均的な単収      ➡ **80kgで 純益3～4倍に！！** 技術

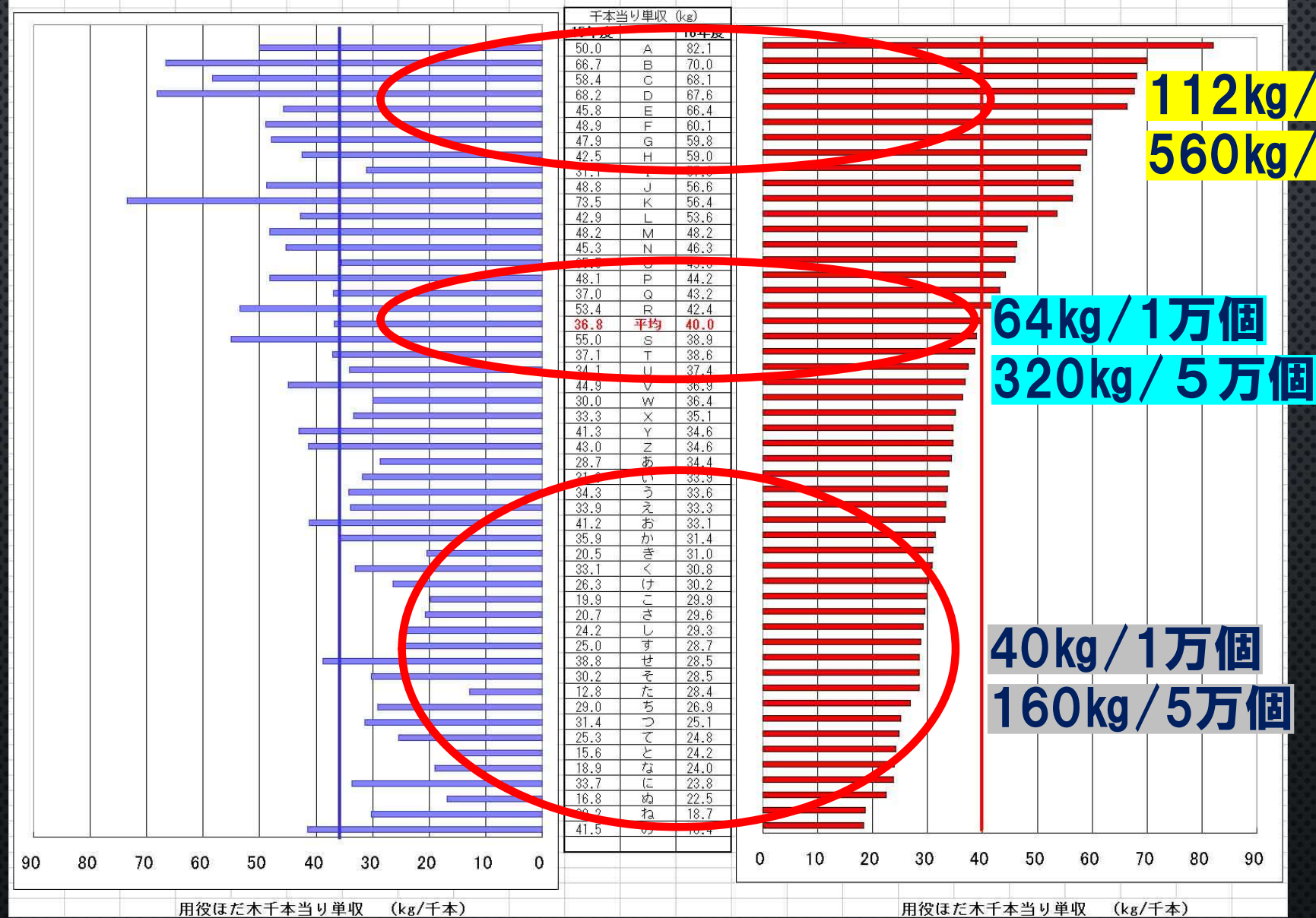


|                |                                                         |
|----------------|---------------------------------------------------------|
| 乾単価            | 6 0 0 0 円                                               |
| 生産量            | 4 0 0 kg                                                |
| 駒 1 万個<br>当り収量 | 8 0 kg<br><small>菌興調査<br/>2～3割程度の方が<br/>実現しています</small> |
| 用役ほだ<br>千本当り   | 5 0 kg<br><small>駒単収を用役ほだ<br/>千本当りに換算</small>           |
| 原木調達<br>方法     | 立木購入<br>自己伐採                                            |
| 総売上げ           | 2 4 0 万円                                                |
| 経費             | 8 9 万円                                                  |
| 純益             | 1 5 1 万円                                                |

**更なる経営向上は**  
・ 単収100kgを目指そう  
・ 品質向上で単価6500円  
達成できると純益は235万円



平成15年度用役ほだ木1000本当りの発生量(乾し) 16年基準





# 乾椎茸経営の 事例紹介





事例 定年退職からの椎茸栽培

大分県  
Yさん

**年植 5 万個、売上 1 8 0 万円 (手取 1 3 5 万円)  
菌興 2 4 0 号使用、売上げ 2 5 0 万円を目指す**

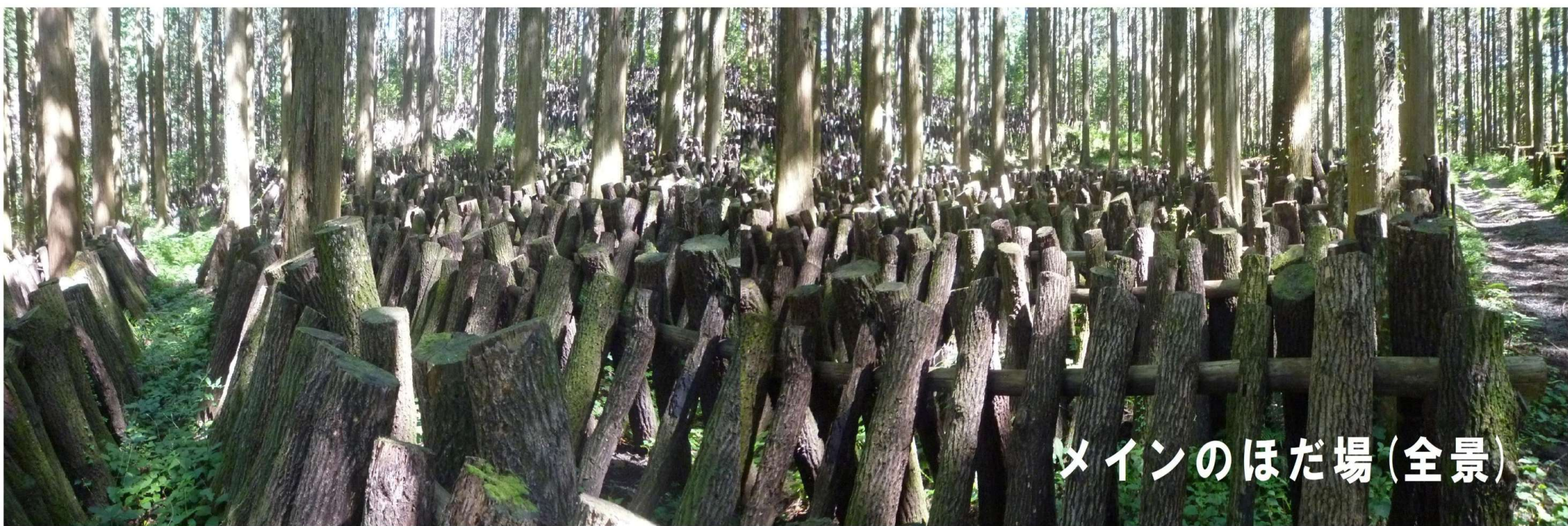
- 経営規模
- ・ 年植 5 万駒 (2000 本)
  - ・ 使用品種 菌興 240 号
  - ・ 栽培形態 乾主体
- 労働 椎茸労働日数 80 日
- ・ 伐採 11 月に 3 日
  - ・ ほだ起し 10 月に 10 日
  - ・ 植菌伏込 3 月に 15 日
  - ・ 収穫 30 日 (日 8 時間に換算)
  - ・ その他管理 年間 22 日

- 生産量と売上げ
- ・ 乾 生産量 310 kg 180 万円
- 経費
- ・ 種菌代 25 万円
  - ・ 燃料代 10 万円
  - ・ その他 10 万円
  - 経費合計 45 万円
- 儲け (純益) 135 万円
- 1 日当労働報酬 16,800 円

定年後の生活の糧として椎茸栽培を選び、退職 2 年前から準備を開始。  
地元特産品 (栗・梅・柚子) との複合経営を行い、年 5 万駒植菌で売上 180 万円・純益 135 万円を達成。両親が栽培していた時の遊休機材や自作道具を活用し、家族労働で効率経営を実現。「240 号」を中心に栽培し、自宅近くの南向き杉林 5 0 a を整備して品質と収量を向上。近年は散水設備も導入し、生産向上と品質改善に余念がない。



定年後の生活の糧として椎茸栽培を選び、退職2年前から準備を開始。  
地元特産品(栗・梅・柚子)との複合経営を行い、年5万駒植菌で売上180万円・純益135万円を達成。両親が栽培していた時の遊休機材や自作道具を活用し、家族労働で効率経営を実現。「240号」を中心に栽培し、自宅近くの南向き杉林50aを整備して品質と収量を向上。近年は散水設備も導入し、生産向上と品質改善に余念がない。



メインのほだ場(全景)



## 乾燥機 3 台



フルタ50枚、



大紀30枚、



大紀10枚

## 軽トラ 1 台 (利用率60%)



軽トラには杵を装着してほだ木運搬

## チェーンソー 2 台



愛用はSTIHL社製

## 運搬車

筑水400kg→

クボタ800kg ↓



## 林内作業車

筑水  
1200kg



## チルホール



↑ 貫い物

## 発電機 1 台



KOSHIN社GV-9i (9V)

## ドリル 2 台

旧東芝



日立



## 選別機



タイショーTEF-5型

## 散水機 (動噴式)



50mホースと散水ノズル



# 定年退職前から植菌。菌興193/240を号使用し 年植6万個で売上350万円(手取287万円)

## 経営規模

- ・年植 6万駒(2800本)
- ・使用品種 菌興240号
- ・栽培形態 乾主体

## 労働 椎茸労働日数 120日

- ・伐採 11月に3日
- ・ほだ起し 10月に10日
- ・植菌伏込 3月に50日
- ・収穫40日(日8時間に換算)
- ・その他管理 年間17日

## 生産量と売上げ

- ・乾 生産量 600kg 350万円

## 経費

- ・種菌代 30万円
- ・燃料代 12万円
- ・その他 15万円
- 経費合計 57万円

儲け(純益) 293万円  
1日当労働報酬 22,400円

椎茸栽培歴は10年。定年退職の2年前から伐採と植菌を開始し、近隣生産者からの助言を受けながら本格的に栽培を始めた。機材は徐々に整備を進め、乾燥機の1号機はリース事業を活用して30枚差しを導入。その後、ホダ木の増加に伴い、県の補助事業を利用して同型の2・3号機を追加導入した。

ホダ場は標高約500mの場所に3カ所設けており、いずれも東向きの明るい環境である。周囲にはネットを張り、保温・保湿対策を行っている。

現在は夫婦2人で作業を行っており、これ以上の規模拡大は難しいものの、作業の適期管理を徹底し、最大限の収量確保に努めたいと思っている。



椎茸栽培歴は10年。定年退職の2年前から伐採と植菌を開始し、近隣生産者からの助言を受けながら本格的に栽培を始めた。機材は徐々に整備を進め、乾燥機の1号機はリース事業を活用して30枚差しを導入。その後、ホダ木の増加に伴い、県の補助事業を利用して同型の2・3号機を追加導入した。

ホダ場は標高約500mの場所に3カ所設けており、いずれも東向きの明るい環境である。周囲にはネットを張り、保温・保湿対策を行っている。

現在は夫婦2人で作業を行っており、これ以上の規模拡大は難しいものの、作業の適期管理を徹底し、最大限の収量確保に努めたいと思っている。

メインのほだ場(全景)





# 乾燥機30枚全自動×3台 補助事業とリースで導入

# 椎茸ムロ(乾燥場)



キハラ30枚



キハラ30枚



キハラ30枚

## 林内作業車 2台



ヤンマー500kg積み



筑水500kg積み

## チェーンソー 2台



ゼノア↑  
←スチール



## チルホール



## 軽トラ1台



スズキ  
キャリー

## 背負い草刈り機



## 発電機



ヤンマー2300W

## ドリル



日立10000回転



事例

定年退職からの椎茸栽培

宮崎県  
Kさん

# 小規模でも売上82万円(手取65万円) 5万個/年に拡大、年金+200万円を目指す

## 経営規模

・年植 1.5万駒(600本)

・使用品種 菌興240号

・栽培形態 乾主体

労働 椎茸労働日数 48日

・伐採 11月に3日

・ほだ起し 10月に5日

・植菌伏込 3月に15日

・収穫20日(日8時間に換算)

・その他管理 年間5日

## 生産量と売上げ

・乾生産量 150kg 82万円

## 経費

・種菌代 7.5万円

・燃料代 4.5万円

・その他 5.0万円

経費合計 17万円

儲け(純益) 65万円

1日当労働報酬 13,500円

椎茸経営の道具は全て父が揃えたもので消耗品(種菌や燃料)以外は全て揃っていました。父は生前、種菌1万個で100kg以上を目標としていましたが、自分も概ね達成できていると思います。原木は9割がコナラです。特別なことはしませんが深植えと刺激操作で数量が安定していると思っています。

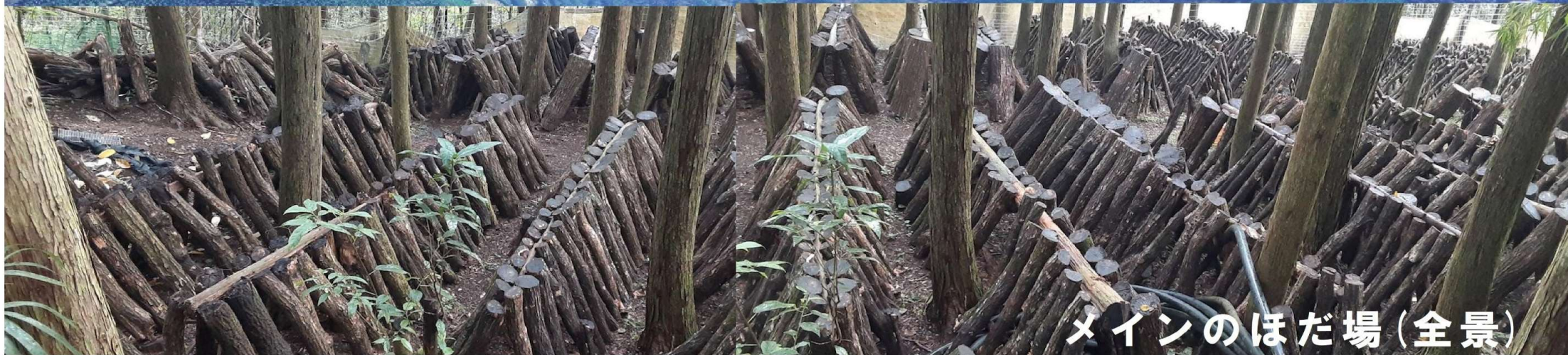
今年から週3日の勤務になりました。その内、週3日は標高600mの実家(ほだ場)に通い(片道50km約1時間)山林と椎茸の管理をしています。農林業のできる時間が増えましたので、年間植菌を5万個に拡大して椎茸ライフを楽しみます。



椎茸経営の道具は全て父が揃えたもので消耗品(種菌や燃料)以外は全て揃っていました。父は生前、種菌1万個で100kg以上を目標としていましたが、自分も概ね達成できていると思います。原木は9割がコナラです。特別なことはしませんが深植えと刺激操作で数量が安定していると思っています。

今年から週3日の勤務になりました。その内、週3日は標高600mの実家(ほだ場)に通い(片道50km約1時間)山林と椎茸の管理をしています。農林業のできる時間が増えたので、年間植菌を5万個に拡大して椎茸ライフを楽しみます。

## ほだ場周辺から見える風景(海拔600m)



メインのほだ場(全景)



## 乾燥機



2003年に導入した  
菌興式乾燥機TC45型



菌興式TC45型  
フルタ15枚  
親父が使っていたものの引継いだ

## 動噴ポンプと専用ホースノズル

父は植菌後にほだ木に散水していた。  
自分は発生と生長散水のため活用。  
発電機で動くので便利。タンクで運ん  
で散水。今でも同様の製品あります。

テラダポンプ  
横型一連往復動ポンプ  
吸水量：3 $\frac{1}{2}$ リットル/分  
水压：3Mpa



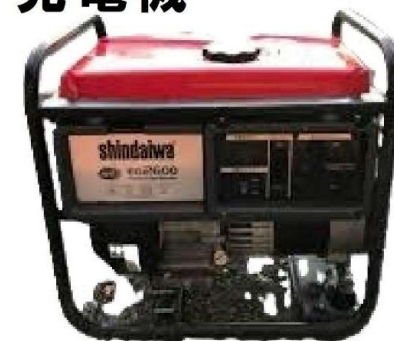
## 運搬車



STIHL  
チェーンソー



## 発電機



マキタドリル



貴重品  
マキタ8000回転

## 椎茸広げ作業台



滑車が付いて広げる、干す、運ぶの1台3役



# 年植 5 万個 経営事例と必要機材

## 経営規模

- ・年植 5 万駒(2000本)
- ・使用品種 菌興240号
- ・栽培形態 乾主体

労働 椎茸労働日数(合計) 100 日

- ・伐採 11月 5日
- ・ほだ起し 10月頃 10日
- ・植菌伏込 3～4月頃 20日
- ・原木搬出 1月頃 15日
- ・収穫(日8時間に換算) 35日
- ・その他管理 15日

ほだ場：露地ほだ場を使用

出荷：入札

## 生産量と売上げ

- ・乾 生産量 400 kg
- 粗収益 220 万円
- (手取り単価：5500 円/kg)

## 経費

- ・種菌代(@5円/個) 20 万円
- ・原木代(立木購入) 10 万円
- ・燃料代(乾燥灯油) 20 万円
- ・機械償却 10 万円
- ・一部雇用(植菌など) 15 万円
- ・消耗品(キリなど) 4 万円
- ・その他 5 万円

経費合計 84 万円

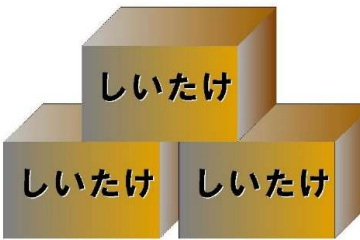
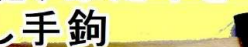
儲け(純益) 136 万円

1日当労働報酬 13,600 円

乾しいたけ価格がキロ6000円前後で安定している今は、収量アップに力を入れましょう。香信や香菇の並品程度を中心に一般入札で販売します。ほだ場は1～2か所に集約し、整備した植林地を活用します。原木は立木

購入か自家調達とし、自分や雇用者で伐採します。植菌や収穫は一部を雇用に頼みつつも、基本は自家労力で行います。乾燥機など20万円超の機材は良質な中古で十分です。収量向上のため、伐採時期を守り、植菌密度を適正にして完全なほだ木を育てます。品種に合った発生管理と降雨前の収穫を徹底し、単収と単価を高めて高収益を目指しましょう。



| 主な機材と実質使える年数                                                                                            |  | 15年以上                                                                                                                    | 10年程度 | 7年程度                                                                                                              | 5年程度 | 3年程度                                                                                                                                                                                                               | 消耗品 |                                                                                                                            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 乾燥機30枚(1～2台)                                                                                            |  | 乾燥機15枚                                                                                                                   |       | チェーンソー(1～2台)                                                                                                      |      | 椎茸ドリル(1～2台)<br>マキタ(推奨)                                                                                                                                                                                             |     | 椎茸種菌                                                                                                                       |
| <br>必須・中古で十分<br>できれば全自動 |  | <br>中古で十分<br>あると便利                      |       | <br>必須 新品                       |      |                                                                                                                                 |     | <br>品種選定に迷ったら<br>良く生える240号              |
| 軽トラ                                                                                                     |  | 林内作業車(中型)                                                                                                                |       | 延長コード                                                                                                             |      | 穴あけキリ(9.3mm)                                                                                                                                                                                                       |     | 出荷箱(袋・ターポリン)                                                                                                               |
| <br>必須(利用率50%)<br>中古で十分 |  | <br>必須<br>中古で十分                         |       | <br>必須<br>30mドラム式<br>10mコード    |      | <br>ハイスキリ<br>(約1万穴)<br><br>ストッパーキリ<br>(約4千穴) |     |                                         |
| チルホール(1台)                                                                                               |  | 草刈り機(1～2台)                                                                                                               |       | Jet-Fit                                                                                                           |      | 植菌関連機材<br>バネストッパー                                                                                                                                                                                                  |     | 動力燃料<br>乾燥灯油                                                                                                               |
| <br>必須<br>中古で十分       |  | <br>必須<br>新品<br>お勧め草刈り刃は<br>津村工業山林三枚刃 |       | <br>ほだ刺激には<br>オレゴン<br>ジェットフィット |      | <br>ダイヤモンドヤスリ                                                                                                                 |     | <br>乾燥灯油は、<br>乾1kg2.2ℓ<br>乾400kgで約880ℓ |
| 発電機(1台)                                                                                                 |  | マキタ<br>現場スピーカー                                                                                                           |       | 椎茸選別機                                                                                                             |      | 植菌金槌、ほだ叩き<br>天地返し手鉤                                                                                                                                                                                                |     | デジタル地図アプリ<br>Groundy                                                                                                       |
|                      |  |                                                                                                                          |       |                               |      |                                                                                                                               |     |                                       |



|                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                   |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>必須(利用率50%)<br/>中古で十分</p> <p>チルホール(1台)</p>  <p>必須<br/>中古で十分</p> | <p>必須<br/>中古で十分</p> <p>草刈り機(1~2台)</p> <p>必須<br/>新品</p>  <p>お勧め草刈り刃は<br/>津村工業山林三枚刃</p> | <p>必須<br/>30m ドラム式<br/>10m コード</p>  <p>ほだ刺激には<br/>オレゴン<br/>ジェットフィット</p> | <p>ストップ・キリ<br/>(約4千穴)</p> <p>植菌関連機材<br/>バネストップ・キリ</p>  <p>ダイヤモンド・ヤスリ</p> | <p>動力燃料<br/>乾燥灯油</p>  <p>乾燥灯油は、<br/>乾1kg 2.2ℓ<br/>乾400kg で約880ℓ</p>            |
| <p>発電機(1台)</p>  <p>必須<br/>ドリル 2台使用は<br/>1500W発電を推奨</p>           | <p>マキタ<br/>現場スピーカー</p>  <p>作業が楽しくなる</p>                                               | <p>椎茸選別機</p>  <p>必須<br/>フルイ<br/>手選別か電動</p>                              | <p>植菌金槌、ほだ叩き<br/>天地返し手鉤</p>  <p>必須</p>                                   | <p>デジタル地図アプリ<br/>Groundy</p>  <p>GPSで原木林の<br/>住所番地を調べ<br/>るアプリ(無料版)</p>        |
| <p>簡易散水システム</p> <p>給水部<br/>(エンジンポンプ)</p>  <p>必須</p>             | <p>コンプレッサー<br/>又はエアードスター</p>  <p>道雲の掃除や<br/>選別作業に使用</p>                             | <p>スライサー</p>  <p>少量収穫を<br/>スライスへ<br/>乾燥も早い</p>                       | <p>防風ネット(寒冷遮)</p>  <p>必須<br/>ほだ場の周囲の<br/>防風ネット</p>                     | <p>チェーンソー作業用<br/>チャップス<br/>ヘルメット</p>  <p>必須<br/>チェーンソー作業には<br/>必ず装着しましょう</p> |



## 経営規模

- ・年植 5万駒(2000本)
- ・使用品種 菌興240号
- ・栽培形態 乾主体

労働 椎茸労働日数(合計) 100日

- ・伐採 11月 5日
- ・ほだ起し 10月頃 10日
- ・植菌伏込 3~4月頃 20日
- ・原木搬出 1月頃 15日
- ・収穫(日8時間に換算) 35日
- ・その他管理 15日

ほだ場：露地ほだ場を使用

出荷：入札

## 生産量と売上げ

- ・乾 生産量 400kg
- 粗収益 220万円
- (手取り単価：5500円/kg)

## 経費

- ・種菌代(@5円/個) 20万円
- ・原木代(立木購入) 10万円
- ・燃料代(乾燥灯油) 20万円
- ・機械償却 10万円
- ・一部雇用(植菌など) 15万円
- ・消耗品(キリなど) 4万円
- ・その他 5万円

経費合計 84万円

儲け(純益) 136万円

1日当労働報酬 13,600円

乾しいたけ価格がキロ6000円前後で安定している今は、収量アップに力を入れましょ



# 実践、椎茸経営 8 項目

| 項目              | 目標や条件                                          | 理由                                                                                                               |
|-----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 原木              | 原木は自家原木か立木購入を自分で伐採する。単価200円以上の原木では経費倒れになる恐れあり。 | 原木経費は収益の半分以上を消費してしまいます。自分で伐採することで、伐採経費を自分に取り込みます。<br>(基本的に原木は他人に依存しない)                                           |
| 労力              | 自家労力を主体にする。                                    | 雇用経費は経営の大きな負担になります。一部を雇用したとしても基本は自家労力の範囲で経営する。                                                                   |
| 機械化             | 年植10万個以上の規模には、重機の導入を検討しましょう。<br>バックホーやユニック車など。 | 原木の伐採・搬出を重機で行うことで労力の大きな緩和になります。短期的には大きな負担になりますが、長期的、規模拡大においては有効な手段です。<br>年植10万個以上経営の機械化は必須です。<br>助成金の活用も検討しましょう。 |
| 機械経費<br>(中古の活用) | 中古の機材も検討する。<br>場合によっては助成金も活用しよう。               | 大型機械の導入は大きな負担になります。程度の良い中古でも十分です。また、産地には程度の良い中古の乾燥機も多く残っています。                                                    |
| 収量<br>(単収)      | 種駒1万個当たり乾椎茸80kg以上の生産を目指す。                      | 種菌1万個当たり収量は50～100kgと2倍の開きがあります。良質なほだ木作り、収量の多い品種の選定で80kg以上を目指しましょう。                                               |
|                 |                                                | 生産者間における平均単価の枚数は4600円～7000円と約1.5                                                                                 |



|                 |                                                |                                                                                                                  |
|-----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機械化             | 年植10万個以上の規模には、重機の導入を検討しましょう。<br>バックホーやユニック車など。 | 原木の伐採・搬出を重機で行うことで労力の大きな緩和になります。短期的には大きな負担になりますが、長期的、規模拡大においては有効な手段です。<br>年植10万個以上経営の機械化は必須です。<br>助成金の活用も検討しましょう。 |
| 機械経費<br>(中古の活用) | 中古の機材も検討する。<br>場合によっては助成金も活用しよう。               | 大型機械の導入は大きな負担になります。程度の良い中古でも十分です。また、産地には程度の良い中古の乾燥機も多く残っています。                                                    |
| 収量<br>(単収)      | 種駒1万個当たり乾椎茸80kg以上の生産を目指す。                      | 種菌1万個当たり収量は50～100kgと2倍の開きがあります。<br>良質なほだ木作り、収量の多い品種の選定で80kg以上を目指しましょう。                                           |
| 単価              | 乾椎茸1kg当たり販売手取り単価5,000円以上を目指す。                  | 生産者間における平均単価の格差は4600円～7000円と約1.5倍の開きがあります。ほだ場改善や適宜散水で冬季から早春の収穫率を高め、雨子を減らすことで単価の向上が可能です。                          |
| 複合経営            | 林業、畜産、稲作、野菜といった他の品目と複合的に経営をする                  | 乾し椎茸栽培は、秋～冬～春の作業が主体です。<br>複合的に他の品目と組合せ、効率よく進めることが重要です。                                                           |
| 定年後の栽培開始        | 定年退職後の椎茸栽培が急増中です。定年の3年前から始めましょう                | 植菌後3年間は収益(収穫)がありません。<br>退職直後に収益があるよう計画的に栽培を開始しましょう。                                                              |



# 年間の作業メニューと 収穫量を上げる 作業ポイント





# ほだ木作り

作業に自由度がある

# きのこ作り

発生操作時期の  
タイミングが重要  
春の収穫は気候に  
左右される

資料13～14P

技術

原木椎茸栽培年間作業暦(温暖化対応★1年降ろし品種別の温度を基準にした発生操作)

技術

| 月       |                  | 9              | 10 | 11   | 12  | 1  | 2                                                                                   | 3                                                                                   | 4                                                                                   | 5                                  | 6 | 7 | 8 | 9 | 10                                                                                  | 11 | 12                                  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |  |   |
|---------|------------------|----------------|----|------|-----|----|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|---|---|---|---|-------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|--|---|
| ほだ木作り作業 | 従来管理             | 原木手配<br>林内下草刈り | 伐採 | 葉枯らし | 玉切り | 植菌 | 仮伏せ<br>(棒積み)                                                                        | 本伏せ                                                                                 | 夏場の管理 台風直後の笠木補充                                                                     |                                    |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   | ① |  |   |
|         |                  |                |    |      |     |    |  |  |  | 野伏せは笠木の補充や除草をする<br>林内は周囲の除草などを管理する |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         |                  |                |    |      |     |    |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                    |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         |                  |                |    |      |     |    |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                    |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         | 1年降ろし<br>(温暖化対策) | 原木手配<br>林内下草刈り | 伐採 | 葉枯らし | 玉切り | 植菌 | 仮伏せ<br>(棒積み)                                                                        | 本伏せ<br>(井桁組)                                                                        | 夏場の管理<br>害菌の見回り                                                                     |                                    |   |   |   |   | ★1年降ろし                                                                              |    | ほだ場へ持ち込み合掌に立てる<br>持込み時期は10月～翌年梅雨前まで |   |   |   |   |   |   |   |   |  | ② |
|         |                  |                |    |      |     |    |  |  | 害菌の隔離 ポタンタケ類には要注意<br>湿度が高くないよう風通しを図る                                                |                                    |   |   |   |   |  |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         |                  |                |    |      |     |    |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                    |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         |                  |                |    |      |     |    |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                    |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         | 1年降ろし<br>形成多植    | 原木手配<br>林内下草刈り | 伐採 | 葉枯らし | 玉切り | 植菌 | 仮伏せ<br>(縦積み)                                                                        | 本伏せ<br>(合掌組)                                                                        | 夏場の管理<br>害菌の見回り                                                                     |                                    |   |   |   |   | ③                                                                                   |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         |                  |                |    |      |     |    |  |  | 害菌の隔離 ラグアに要注意<br>湿度が高くないよう風通しを図る                                                    |                                    |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |
|         |                  |                |    |      |     |    |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                    |   |   |   |   |                                                                                     |    |                                     |   |   |   |   |   |   |   |   |  |   |

きのこ作り作業

発生操作と収穫

【詳細】品種・ほだ年齢毎の発生操作

|                            |            |                       |                                                      |                 |     |         |      |      |                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------|------------|-----------------------|------------------------------------------------------|-----------------|-----|---------|------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 240<br>301<br>327号         | 中低温<br>性品種 | ①新ほだ<br>②1年降ろし<br>古ほだ | 品種別ほだ降ろし温度(最低気温)<br>327号～14℃<br>301号～12℃<br>240号～10℃ | →移動・刺激禁止期間(注①)→ | ほだ起 | 秋子収穫    | 寒子収穫 | 春子収穫 | 【注①】9～10月の移動と刺激の禁止について<br>原木(きのこの別)を形成する時期に移動や刺激は禁物です。<br>発生のタイミングで移動や操作をお勧めします。                                                                                                    |
| 115<br>N115<br>193<br>118号 | 低中温<br>性品種 | ①新ほだ<br>②1年降ろし<br>古ほだ | 品種別ほだ降ろし温度(最低気温)<br>古ほだ7～8℃<br>1降ろしは、<br>所はだに準ずる     | →移動・刺激禁止期間(注①)→ | ほだ起 | 秋子収穫    | 寒子収穫 | 春子収穫 | 【注②】生長散水について<br>気温の急激な低下で発生しない時散水します。<br>【注③】収穫後の散水(休養散水)について<br>収穫後は次の発生期に3日間散水し、<br>ほだ木の回復を早め、春子の収穫に繋がります。<br>【注④】春の目安となる温度<br>春は気温が5℃以上、最低気温5℃以上、最高気温10℃以上、<br>1降ろしは、<br>所はだに準ずる |
| 240<br>301<br>327号         | 中低温<br>性品種 | ①新ほだ<br>②1年降ろし<br>古ほだ | 品種別ほだ降ろし温度(最低気温)<br>327号～14℃<br>301号～12℃<br>240号～10℃ | →移動・刺激禁止期間(注①)→ | ほだ起 | 秋子収穫    | 寒子収穫 | 春子収穫 | 【注⑤】春の目安となる温度<br>春は気温が5℃以上、最低気温5℃以上、最高気温10℃以上、<br>1降ろしは、<br>所はだに準ずる                                                                                                                 |
| 115<br>N115<br>193<br>118号 | 低中温<br>性品種 | ①新ほだ<br>②1年降ろし<br>古ほだ | 品種別ほだ降ろし温度(最低気温)<br>古ほだ7～8℃<br>1降ろしは、<br>所はだに準ずる     | →移動・刺激禁止期間(注①)→ | ほだ起 | 秋子/寒子収穫 | 春子収穫 | 春子収穫 | 【注⑥】春の目安となる温度<br>春は気温が5℃以上、最低気温5℃以上、最高気温10℃以上、<br>1降ろしは、<br>所はだに準ずる                                                                                                                 |

原基作りは取水10日置きに24時間散水を4回実施します

▲いづれかの刺激操作(1年降ろしは天地)を行い即散水を行います

マークの説明

|                            |                               |                               |
|----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 移動禁止<br>原木に対する<br>刺激を禁止します | 原木作り<br>/発生散水<br>24時間連続散水     | 天候返し刺激<br>発生操作として<br>天候返し発生散水 |
| ほだ起し<br>又は移動               | 休養散水<br>白中に各8時<br>×3日程度       | 種かきの刺激<br>発生操作として<br>刺激を加えます  |
| 収穫                         | きのこ生長散水<br>時の散水時、白<br>中に3時間程度 | ほだ起き刺激<br>発生操作として<br>刺激を加えます  |



# ほだ木作り 3パターン

- ・ 従来型～これまでの管理
- ・ 1年降ろし～作業緩和と温暖化対策
- ・ 形成1年降ろし～作業緩和と植菌年の収穫

| 月       |                  | 9              | 10 | 11   | 12  | 1  | 2 | 3 | 4            | 5            | 6               | 7         | 8                                       | 9 | 10 | 11 | 12 |
|---------|------------------|----------------|----|------|-----|----|---|---|--------------|--------------|-----------------|-----------|-----------------------------------------|---|----|----|----|
| ほだ木作り作業 | 従来管理             | 原木手配<br>林内下草刈り | 伐採 | 葉枯らし | 玉切り | 植菌 |   |   | 仮伏せ<br>(棒積み) | 本伏せ          | 夏場の管理           | 台風直後の笠木補充 | 野伏せは笠木の補充や除草をする<br>林内は周囲の除草などを管理する      |   |    |    |    |
|         | 1年降ろし<br>(温暖化対策) | 原木手配<br>林内下草刈り | 伐採 | 葉枯らし | 玉切り | 植菌 |   |   | 仮伏せ<br>(棒積み) | 本伏せ<br>(井桁組) | 夏場の管理<br>害菌の見回り | ★1年降ろし    | 害菌の隔離 ボタンタケ類には要注意<br>湿度が高くなならないよう風通しを図る |   |    |    |    |
|         | 1形成多植し           | 原木手配<br>林内下草刈り | 伐採 | 葉枯らし | 玉切り | 植菌 |   |   | 仮伏せ<br>(縦積み) | 本伏せ<br>(合掌組) | 夏場の管理<br>害菌の見回り | ③         | 害菌の隔離 ラクテアに要注意<br>湿度が高くなならないよう風通しを図る    |   |    |    |    |

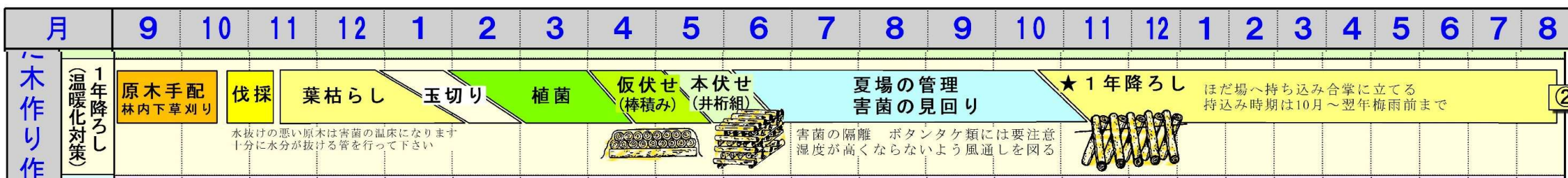


# 一般的な(従来の)ほだ木作り

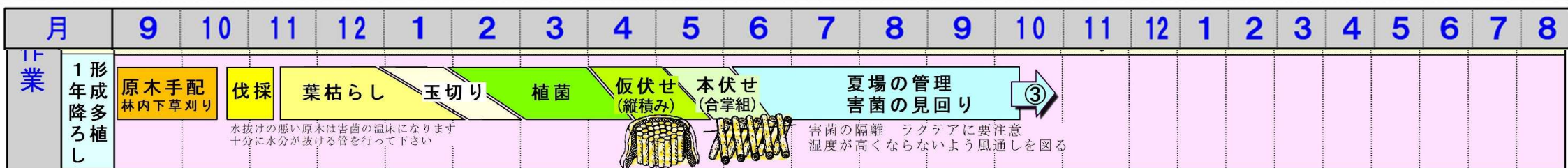




# 1年降ろし～温暖化対策と作業の緩和



# 形成菌(多植)の1年降ろし～作業の緩和と植菌年収穫





# 植菌





# 適正植菌数

ズバリ適正植菌に努める

ほだ木 1 本の種菌 (@5円/個)

18個 90円/本 -10円

20個 100円/本 ±0円

23個 115円/本 +15円

25個 125円/本 +25円

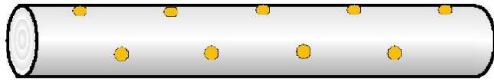
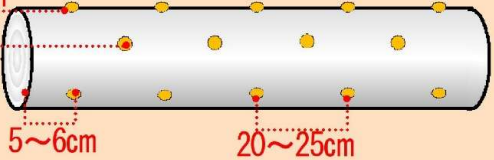
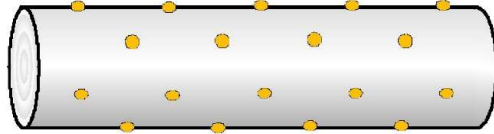
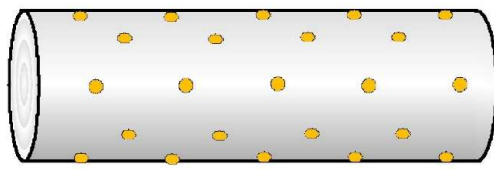
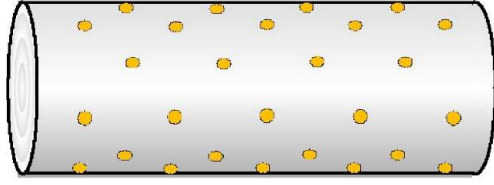
ほだ木 1 本収量と(金額)

高い 乾200 g /本(1100円)+220

平均 乾160 g /本(880円)

低い 乾100 g /本(550円)-330

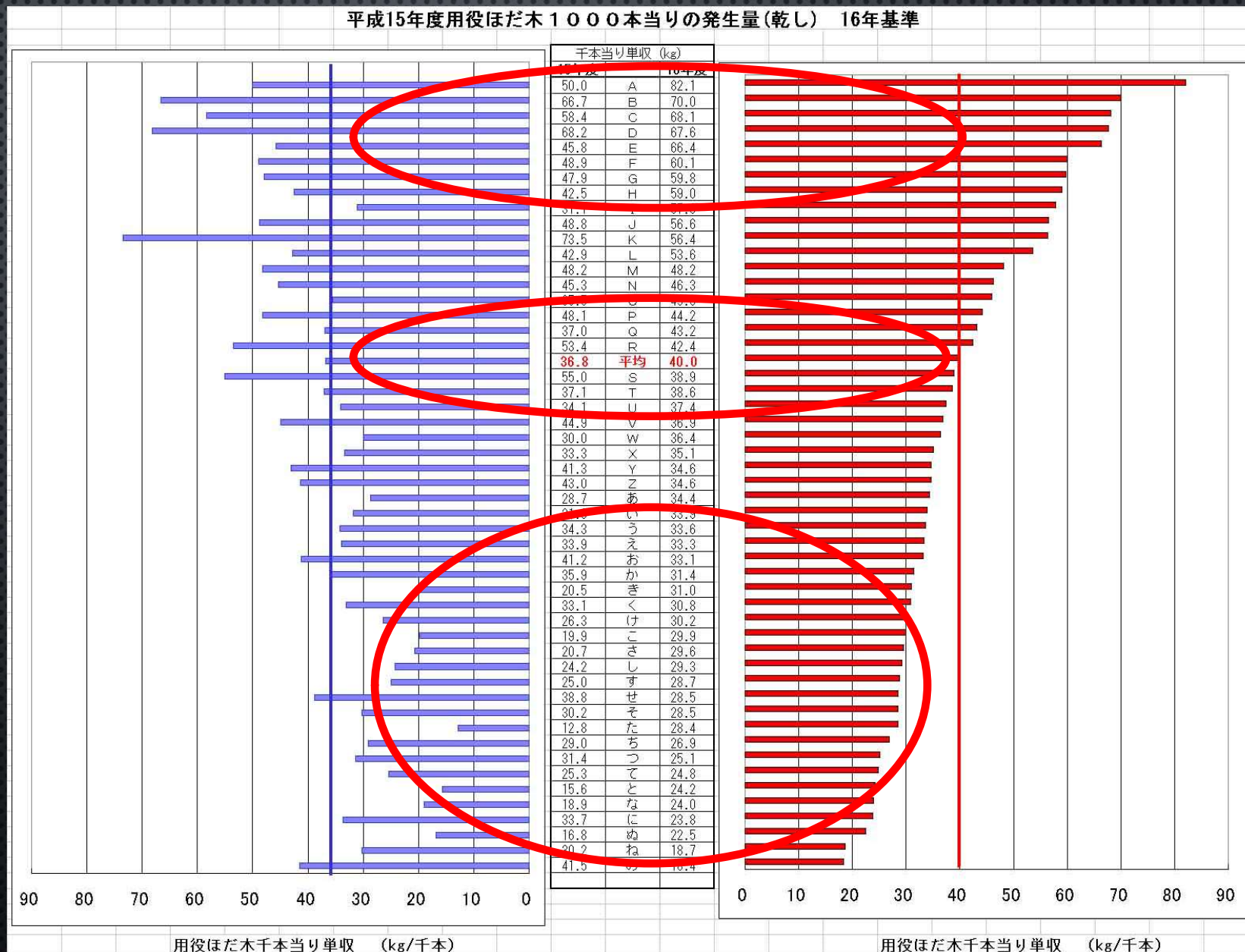
乾単価5500円/kg

| 原木<br>直径<br>(周径) | 木口<br>列間<br>(イメージ)                                                                           | 植菌配列(イメージ)                                                                                             | 列数<br>植菌配列                 | 駒数  |
|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-----|
| 7 cm<br>(22cm)   | <br>3列    |                     | 3列<br>5:4:5                | 14個 |
| 10 cm<br>(31cm)  | <br>5列    | <br>直径10cm 標準的な植菌密度 | 5列<br>5:4:5:4:5            | 23個 |
| 12 cm<br>(37cm)  | <br>6列    |                     | 6列<br>5:4:5:4:5:4          | 27個 |
| 15 cm<br>(47cm)  | <br>8列   |                    | 8列<br>5:4:5:4:5:4:5:4      | 36個 |
| 20 cm<br>(63cm)  | <br>10列 |                   | 10列<br>5:4:5:4:5:4:5:4:5:4 | 45個 |



# 収量を上げる コツ、 植菌編

- 収量の格差は3倍
- ・ 高い(収量)方は  
毎年高い  
低い方は毎年低い
  - ・ N=51名





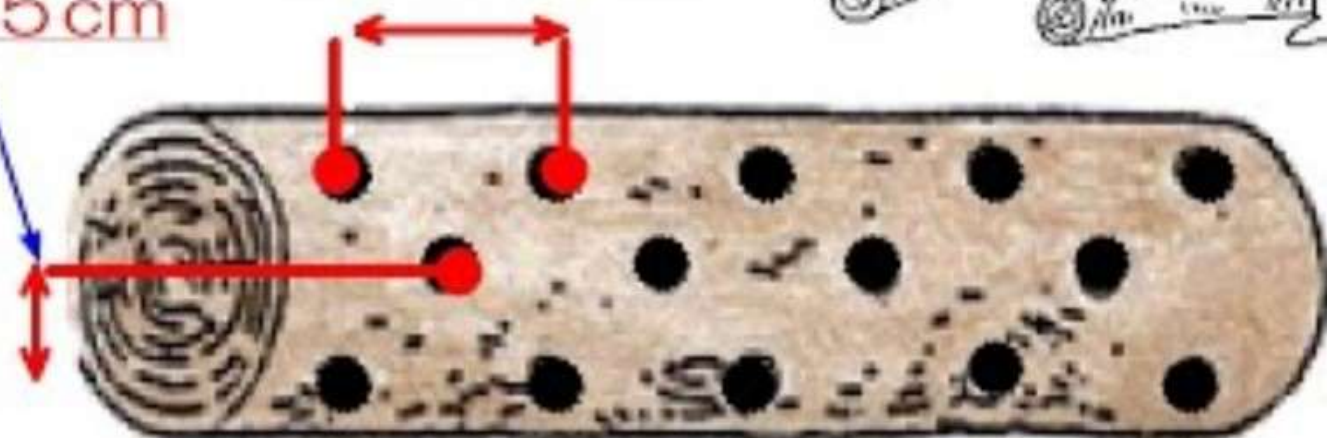
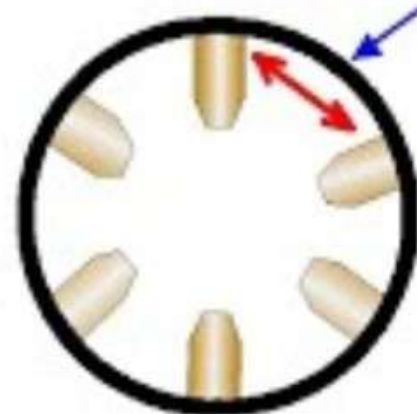
# 玉切り原木1本 = 駒30個

直径10cm長さ110cmの原木の場合



15~20cm

列間5cm





## 収量をあげるコツ 発生操作編

- ・ 刺激を加える
- ・ タイミングよく行う





# タイミング良く発生操作を行う

|                                          |         | 7                                                         | 8 | 9                                                                                                     | 10 | 11                                                                                                        | 12                                                                                                              | 1                                                                                                                    | 2                 |
|------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------|---|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 240<br>301<br>327<br>号<br><br>中低温<br>性品種 | 新<br>ほだ | 品種別ほだ降ろし<br>温度(最低気温)<br>327号～14℃<br>301号～12℃<br>240号～10℃  |   | ←移動・刺激禁止期間(注①)→<br>  |    | ほだ起<br> 24h<br>即散水▲    | 秋子収穫<br> 8h<br>▲休養散水<br>(注③) | 寒子収穫<br> 3h<br>芽切りがあれば<br>生長散水を実施 | ▲休養散水<br>(注③)     |
|                                          | 古<br>ほだ | 品種別ほだ降ろし<br>温度(最低気温)<br>一律7～8℃<br><br>3才ほだ以降は<br>春子の発生で操作 |   | ←移動・刺激禁止期間(注①)→<br> |    | 発生操作<br> 24h<br>天<br>地 | 秋子収穫<br> 3h<br>▲生長散水<br>(注②) | 寒子収穫<br> 8h<br>▲休養散水<br>(注③)      | 寒子の収穫は<br>あまり望めない |

いずれかの刺激操作を行い即散水を行います

新  
ほだ

品種別ほだ降ろし  
温度(最低気温)  
327号～14℃  
301号～12℃  
240号～10℃



# 中低温性品種

| 月      | 7         | 8                                    | 9                                                                           | 10                  | 11 | 12                                                     | 1                                          | 2                                                           |
|--------|-----------|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------|----|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| のこ作り作業 | 【詳細】品種・ほだ | 240<br>301<br>327号<br><br>性品種<br>中低温 | <b>①新ほだ</b><br>品種別ほだ降ろし温度(最低気温)<br>327号～14℃<br>301号～12℃<br>240号～10℃         | ←移動・刺激禁止期間(注①)→<br> |    | <b>ほだ起</b><br>即散水▲                                     | <b>秋子収穫</b><br>8h<br>8h<br>8h<br>▲休養散水(注③) | <b>寒子収穫</b><br>3h<br>3h<br>3h<br>▲休養散水(注③)                  |
|        |           |                                      | <b>②古ほだ</b><br>品種別操作温度(最低気温)<br>古ほだ7～8℃<br>1降ろしは、新ほだに準ずる<br>3才ほだ以降は春子の発生で操作 | ←移動・刺激禁止期間(注①)→<br> |    | <b>発生操作</b><br>24h<br>▲はいずれかの刺激操作(1年降ろしは天地)を行い即散水を行います | <b>秋子収穫</b><br>3h<br>3h<br>3h<br>▲生長散水(注②) | <b>寒子収穫</b><br>8h<br>8h<br>8h<br>▲休養散水(注③)<br>寒子の収穫はあまり望めない |

# 低中温性品種

| 月                               | 7                                            | 8             | 9                                                                          | 10                  | 11 | 12                                                                  | 1                                          | 2                                       |
|---------------------------------|----------------------------------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------|---------------------|----|---------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|-----------------------------------------|
| た年齢毎の発生操作                       | 115<br>N115<br>193<br>118号<br><br>性品種<br>低中温 | ①新ほだ          | 品種別ほだ降ろし<br>温度(最低気温)<br>115号～5℃<br>193号～5℃<br>N115号～5℃<br>118号～8℃          | ←移動・刺激禁止期間(注①)→<br> |    | ほだ起<br><br>即散水▲                                                     | 秋子収穫<br><br>3h<br>3h<br>3h<br>▲成長散水(注③)    | 寒子収穫<br><br>8h<br>8h<br>8h<br>▲休養散水(注③) |
|                                 |                                              | ②1年降ろし<br>古ほだ | 品種別操作温度<br>(最低気温)<br>古ほだ0℃<br>1降ろしは、<br>新ほだに準ずる<br><br>3才ほだ以降は<br>春子の発生で操作 | ←移動・刺激禁止期間(注①)→<br> |    | 発生操作<br><br>24h<br>24h<br>24h<br>24h<br>原基作りは散水10日置きに24時間散水を4回実施します | 秋子/寒子収穫<br><br>3h<br>3h<br>3h<br>▲成長散水(注③) | ▲収穫<br>8h<br>8h<br>▲休養散水(注③)            |
| ▲いずれかの刺激操作(1年降ろしは天地)を行い即散水を行います |                                              |               |                                                                            |                     |    |                                                                     |                                            |                                         |



# 刺激方法の種類

- ・ 散水
- ・ クギ目(ナタ目)
- ・ ヒモカッター



散水を意味します。  
24hは24時間散水を示します  
8hは日中だけ2～3日の散水  
を示します。



ヒモカッターによる  
刺激を意味します。  
表皮の剥げない程度  
に刺激を与えます。



ほだ叩きによる刺激を  
意します。  
ほだ木表面を4～5ヵ所  
打撲します。



# 簡易散水システムによる (散水事例)



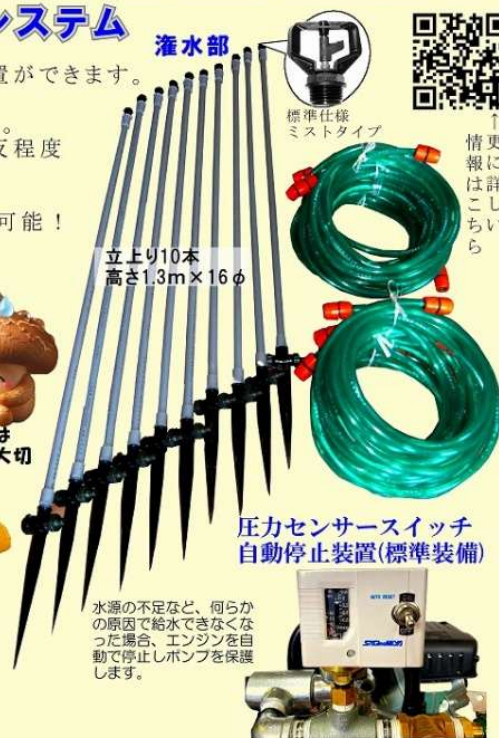
## 菌興式 椎茸栽培簡易散水システム

- 特徴**
- ① 素早く簡単、あらゆる地形のほだ場に設置ができます。伏せ場などでも使用できます。
  - ② セット内容で約1反の面積をカバーします。拡張式でスプリンクラーを増設すれば3反程度まで拡張可能です。
  - ③ あらゆる地形のほだ場に設置できます。
  - ④ 椎茸栽培以外(畑、ハウス)の灌水にも使用可能！但し農薬の使用には対応していません。
  - ⑤ 自動停止装置標準装備

### 給水部 (エンジンポンプ)



### 灌水部



↑  
更に詳しい  
情報は  
こちら



# ヒモカッター (草刈り紐) 使用事例

- ・ ほだ木樹皮表面をなでるように刺激を加える
- ・ 古ほだは樹皮が剥げない程度  
(回転：遅い)





# ほだ叩き (専用道具) 使用事例



- ・ ほだ木樹皮を樹皮が剥げない程度に叩く





# 原木の調達

- 原木は近隣で立木を購入する
- 基本自分で伐採・玉切り・搬出する

何故か？

- ・ ほだ木 1 本の収益は平均800円程度
- ・ 原木経費が最も高い(玉切り原木 1 本が400～500円)
- ・ 自分で切る 労力を他人に依存しない









# 乾し椎茸価格絶好調 植菌するなら今

全農乾椎茸規格表

販売

1マス目1cm 市場発表の規格別単価と照合して下さい

|     |      |       |                                                                                     |           |       |
|-----|------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| どんこ | 並どんこ | No.43 |  | 3.0~5.0cm |       |
|     | 小冬菇  | No.44 |  | 3.0cm以下   |       |
|     | 特小上厚 | No.58 |  | 3.0~5.0cm | 6300円 |
|     | 特小厚  | No.59 |  | 3.0~5.0cm | 5000円 |
|     | 特下厚  | No.60 |  | 3.0cm以下   | 6300円 |

|     |      |       |                                                                                       |           |       |
|-----|------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| その他 | 加工大  | No.66 |    | 7.0cm~    | 4200円 |
|     | 加工中  | No.76 |   | 4.5~7.0cm | 4500円 |
|     | 加工小  | No.67 |  | 3.0~4.5cm | 4300円 |
|     | スライス | No.62 |  | 厚さ3mm程度   | 6500円 |

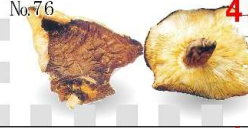
|      |       |                                                                                       |           |       |
|------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| 特大並  | No.51 |    | 7.0cm~    | 4800円 |
|      | No.53 |    | 7.0cm~    | 5000円 |
| 特中上厚 | No.72 |    | 4.5~7.0cm | 6700円 |
|      | No.73 |    | 4.5~7.0cm | 5300円 |
| 特中並  | No.55 |   | 4.5~7.0cm | 5000円 |
|      | No.56 |  | 3.0~4.5cm |       |
| 特小並  | No.57 |  | 3.0~4.5cm | 4700円 |



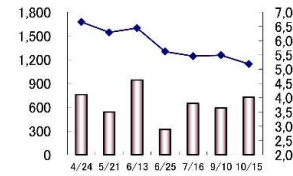
# 全農乾椎茸規格表

販売

1マス目1cm 市場発表の規格別単価と照合して下さい

|      |       |                                                                                     |           |       |
|------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| 並どんこ | No.43 |    | 3.0～5.0cm |       |
|      | No.44 |    | 3.0cm以下   |       |
|      | No.58 |    | 3.0～5.0cm | 6300円 |
|      | No.59 |    | 3.0～5.0cm | 5000円 |
|      | No.60 |    | 3.0cm以下   | 6300円 |
| 加工大  | No.66 |    | 7.0cm～    | 4200円 |
|      | No.76 |   | 4.5～7.0cm | 4500円 |
|      | No.67 |  | 3.0～4.5cm | 4300円 |
|      | No.62 |  | 厚さ3mm程度   | 6500円 |
|      |       |                                                                                     |           |       |

|     |       |                                                                                      |           |       |
|-----|-------|--------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|
| 特大並 | No.51 |    | 7.0cm～    | 4800円 |
|     | No.53 |    | 7.0cm～    | 5000円 |
|     | No.72 |    | 4.5～7.0cm | 6700円 |
|     | No.73 |    | 4.5～7.0cm | 5300円 |
|     | No.55 |   | 4.5～7.0cm | 5000円 |
| 特中厚 | No.56 |  | 3.0～4.5cm |       |
|     | No.57 |  | 3.0～4.5cm | 4700円 |
|     |       |                                                                                      |           |       |
|     |       |                                                                                      |           |       |
|     |       |                                                                                      |           |       |

|                                                                     |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------------------|-----|------------------|----------|-----------------|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div>全農</div>                                                       |     | <div>乾椎茸情報</div> |          | 第 8 回 入 札 会     |     | <div><br/>日本産菌水産物協会は、<br/>私たち全農グループは、<br/>生産者と消費者を<br/>安心して結ぶ懸け橋<br/>になります。</div> |
| 令和 7 年 10 月 15 日                                                    |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 入 札 結 果                                                             |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 入 札 本 数                                                             |     | 7 2 8            |          | ケース (前回:590)    |     | <div></div>                                                                       |
| 平 均 値                                                               |     | 5, 2 4 7         |          | 円/kg (弱保合)      |     |                                                                                                                                                                      |
| 最 高 値                                                               |     | 1 0, 1 1 0       |          | 円/kg (岩手県・岩手共選) |     |                                                                                                                                                                      |
| 規格: 花どんこ                                                            |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 品柄別 入荷割合と市況 (円/kg)                                                  |     |                  |          |                 |     | 品柄・入札結果の概況                                                                                                                                                           |
| (入荷割合)                                                              | 今回  | 前回               | 価 格 動 向  |                 |     | 栃木特選入札会 栃木194本、岩手260本他                                                                                                                                               |
| (香 信)                                                               | 32% | 39%              | 中 値      | ～ 高 値           | 気配  | 特産産地の栃木県産は天が明るく巻きの良いどんこやヒダ色の良いうしん系が出品された。一方で、変形の多いモノやヒダ色の劣るモノも多く見られた。                                                                                                |
| 大 上 中                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     | 共通品 (岩手・愛媛・鳥取・島根・岡山・広島) については、厚肉系やヒダ色の良いうしん系は引き合いが強かったものの、色落ちした加工系については評価が別れた。                                                                                       |
| 大 上 厚                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     | 相場展開は規格ごとにまちまちとなったが、加工系の比率が高まった影響もあり、平均では前回を下回った。                                                                                                                    |
| 中 上 中                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 中 上 厚                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 小 上 中                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 小 上 厚                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| ふるい下                                                                | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 特 大 上                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 特 大 並                                                               | 5%  | 3%               | 4,800    | ～ 5,400         | 弱保合 |                                                                                                                                                                      |
| 特 大 上 厚                                                             | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 特 大 厚                                                               | 3%  | 2%               | 5,000    | ～ 5,800         | 弱保合 |                                                                                                                                                                      |
| 特 中 上 厚                                                             | 2%  | 3%               | 6,700    | ～ 7,500         | 保合  |                                                                                                                                                                      |
| 特 中 厚                                                               | 8%  | 14%              | 5,300    | ～ 6,600         | 弱保合 |                                                                                                                                                                      |
| 特 中 上                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 特 中 並                                                               | 8%  | 11%              | 5,000    | ～ 5,800         | 保合  |                                                                                                                                                                      |
| 特 小 上                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 特 小 並                                                               | 6%  | 6%               | 4,700    | ～ 5,900         | 保合  |                                                                                                                                                                      |
|                                                                     |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| (どんこ)                                                               | 25% | 30%              | 中 値      | ～ 高 値           | 気 配 |                                                                                                                                                                      |
| 花 どんこ                                                               | 0%  | 0%               | ～ 10,110 |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 上 どんこ                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 並 どんこ                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 小 どんこ                                                               | 0%  | 0%               | ～        |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 特小上厚                                                                | 3%  | 6%               | 6,300    | ～ 7,000         | 強保合 |                                                                                                                                                                      |
| 特 小 厚                                                               | 14% | 18%              | 5,000    | ～ 6,600         | 保合  |                                                                                                                                                                      |
| 特 下 厚                                                               | 8%  | 6%               | 3,600    | ～ 5,500         | 弱保合 |                                                                                                                                                                      |
|                                                                     |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| (その他)                                                               | 43% | 31%              | 中 値      | ～ 高 値           | 気 配 |                                                                                                                                                                      |
| 加 工 大                                                               | 13% | 9%               | 4,200    | ～ 5,000         | 弱保合 |                                                                                                                                                                      |
| 加 工 中                                                               | 13% | 11%              | 4,500    | ～ 5,000         | 保合  |                                                                                                                                                                      |
| 加 工 小                                                               | 16% | 10%              | 4,300    | ～ 4,700         | 強保合 |                                                                                                                                                                      |
| スライス                                                                | 1%  | 1%               | 6,500    | ～ 8,100         | 強保合 |                                                                                                                                                                      |
| 販売動向 (棒:出荷量(ケース左) 折れ線:平均単価(円右))                                     |     |                  |          |                 |     | <div></div>                                                                      |
| 次回は、11月19日の一般入札会 (昨年まではリモート入札会) となります。年内最後の入札会となります。                |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 年内販売希望の商品について、全国各地からの出荷をお待ちしております。                                  |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 今後の入札予定                                                             |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 11月19日 一般入札会                                                        |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 1月21日 初市                                                            |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| ◎乾椎茸の販売はJAグループの全農椎茸事業所へ 種菌・生産指導は (一財) 日本きのこセンターへ                    |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |
| 発行元: 全農椎茸事業所 東京都千代田区大手町1-3-1 《TEL: 03-6271-8187, Fax: 03-5218-2522》 |     |                  |          |                 |     |                                                                                                                                                                      |



どんこ

特小上厚

No.58



6300円

3.0～5.0cm

特小厚

No.59



5000円

3.0～5.0cm

特下厚

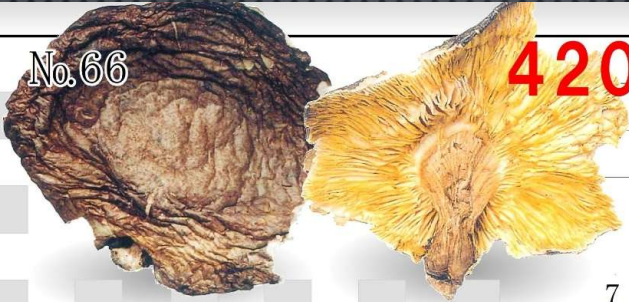
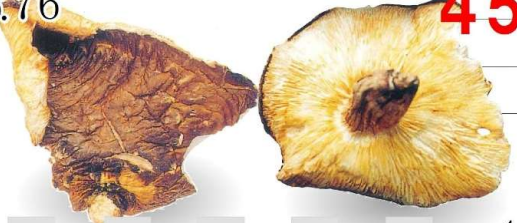
No.60



6300円

3.0cm 以下



|     |      |                                                                                                                           |
|-----|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| その他 | 加工大  | No.66<br><br>7.0cm～<br><b>4200円</b>     |
|     | 加工中  | No.76<br><br>4.5～7.0cm<br><b>4500円</b>  |
|     | 加工小  | No.67<br><br>3.0～4.5cm<br><b>4300円</b> |
|     | スライス | No.62<br><br>厚さ3mm程度<br><b>6500円</b>  |



特大並

No.51

4800円



7.0cm ~

特大厚

No.53

5000円



7.0cm ~

特中上厚

No.72

6700円

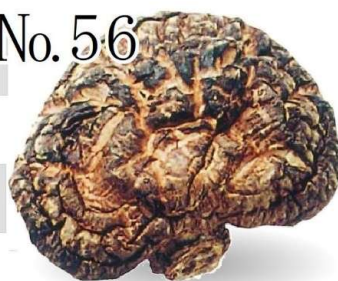


4.5 ~ 7.0cm



特  
小  
上

No.56



3.0~4.5cm

特  
小  
並

No.57

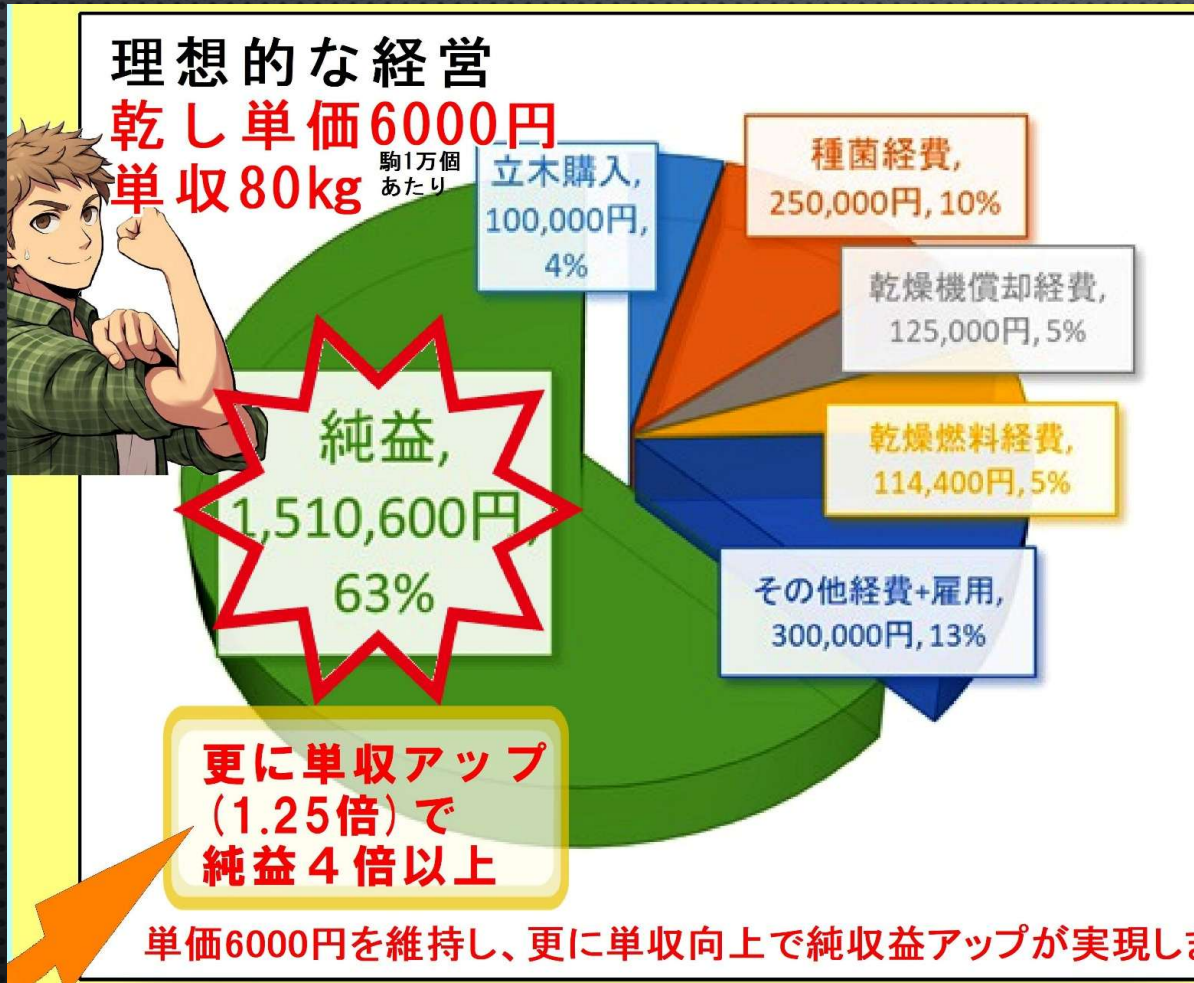


**4700円**

3.0~4.5cm

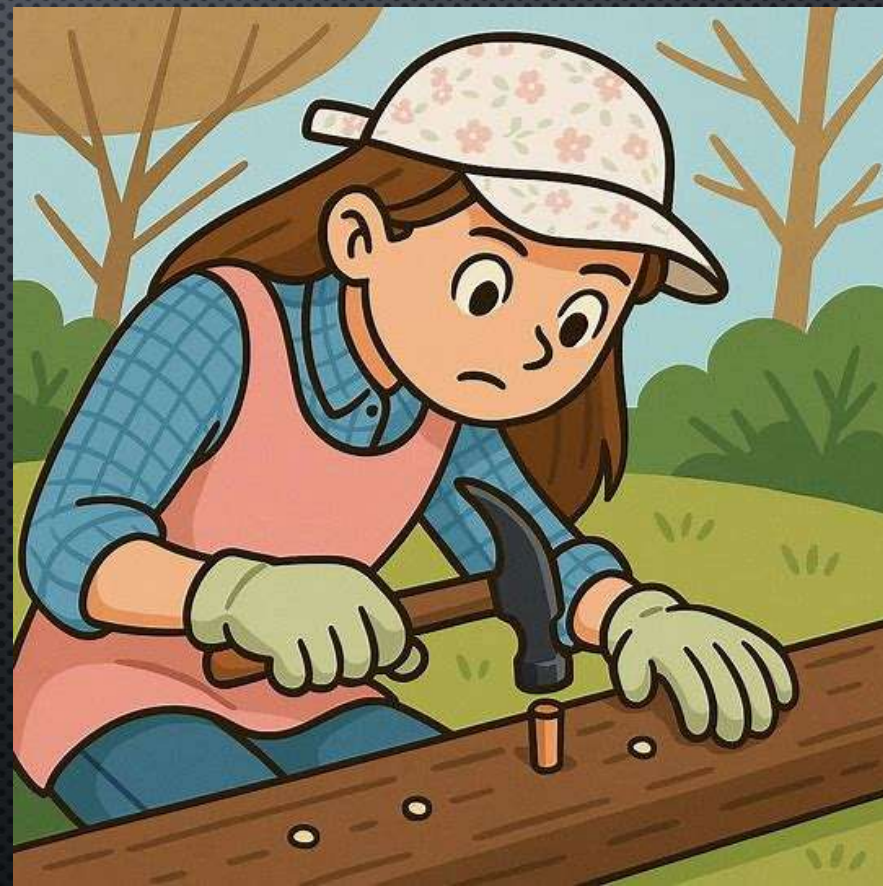


# 結論：原木椎茸の時代到来です





# 最後に、菌興の品種紹介





# 菌興240号

登録品種

暖冬・温暖化対応品種  
良く生えて使用者急増！  
環境・規模を選ばない抜群の適応力！  
秋の大発生も魅力、年内に高収入！



## 【品種の特徴と特性】

- ・傘が大きく、柄は短く、石づきに向かうほど細くなり採取が容易
- ・傘の形は円形で、縁の巻き込みが強く反転しにくい
- ・暖冬温暖化に対応した中低温性品種
- ・ほだ化が良好で、発生の最盛期は1才ほだ木
- ・1才ほだ木の秋の発生比率は、通常年で約30%
- ・秋、ほだ場の最低気温が10℃以下に安定すると発生量が増加
- ・暖冬の年には、晩秋から春にかけて分散して発生
- ・冬から春にかけて、ほだ場の最高気温が10～13℃になると発生量が増加

品種仕様 現状の作業に合わせ、正誤版カタログと異なる表記があります

## 菌種タイプ

| 発生型           | 菌袋形態 | 栽培形態          | 秋の発生温度                  | 春の発生温度                    |
|---------------|------|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 【中低温】<br>秋・春型 | 袋・生  | 露地栽培<br>ハウス栽培 | 最低気温<br>10℃以下<br>種付する温度 | 最高気温<br>13℃以上<br>ト燃発生する温度 |

| 月    | 9 | 10 | 11 | 12              | 1                    | 2 | 3                  | 4 |
|------|---|----|----|-----------------|----------------------|---|--------------------|---|
| 発生時期 |   |    |    | 秋:最低気温<br>10℃以下 | 暖冬年には12～2月<br>にも発生する |   | 春:最高気温<br>10～13℃以上 |   |

## 240号推しの理由はNo.1の発生力

### 240大分 乾しいたけ 採用品種

品種 240  
プリプリの食感

プリプリの食感！  
多国籍料理にオススメ！  
＜こんな料理に＞  
マリネ、アビージョ、パエリア、中華炒め など

YouTubeで  
料理を紹介  
しています

### 240号推しの理由

文句無しNo.1の発生力

駒1万個乾80kgは当たり前  
狙うは100kg生産。  
収穫量を望むなら240一択

今や秋子の収穫は重要な要素

秋子で安定的に採ならば240  
年内に収益上げるなら240  
1月の初市で際立つ存在240

市場関係者の一言

勤めて安心240  
市場も安心240  
発生力で産地守れ240

### 240年内収穫で大きな収益

九州各地生産者

240号は少しの低温  
(最低気温10℃)で発生  
が始まります。令和5  
年秋子では、10月末と  
12月中旬に大きな収穫  
があり、年内に年収量  
(収益)の半分以上を上  
げた事例もあります。



▲大分県日田市  
油断すると入れ木の中  
で発生すること・・・  
R5/10/16に発生(撮影)



▲大分県九重町  
R5/10/25に発生(撮影)

### 240スライスで最高単価賞

240号のスライスは  
超人気。切断面の肉厚  
と白さが際立つ絶品ス  
ライスです。  
240号スライスは、  
手軽さ、美味しさ、  
「高級感」で高値取引  
されています。宮崎県  
では、240号  
スライスの生産  
者が令和3年  
に最高単価を  
記録しました。



これは  
注目の事例  
ですね

### 今や240は市場関係者一押し品種 圧倒的な収穫量で、生産者の所得、 産地、市場を守ります

今や市場は原料不足。240号の高位安定した  
収穫が生産者の所得と産地、市場を守ります。  
収量に不安を感じたら、240号をおすすめし  
ます。



▲240号で原木椎茸の活気を取り戻そう

### 240冬季の生出荷最適

超厚肉が人気です。  
道の駅で2500円/kg  
飛ぶように売れます  
冬場ビニール被覆と  
袋掛けで継続的に発  
生させます。  
年末年始はもとより  
冬の鍋物期間中は、  
240号  
の超厚肉  
きのこの  
人気です。







売上げNo 1

当組合において最も売れている品種です

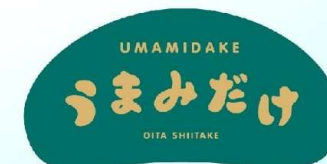


登録品種

菌興

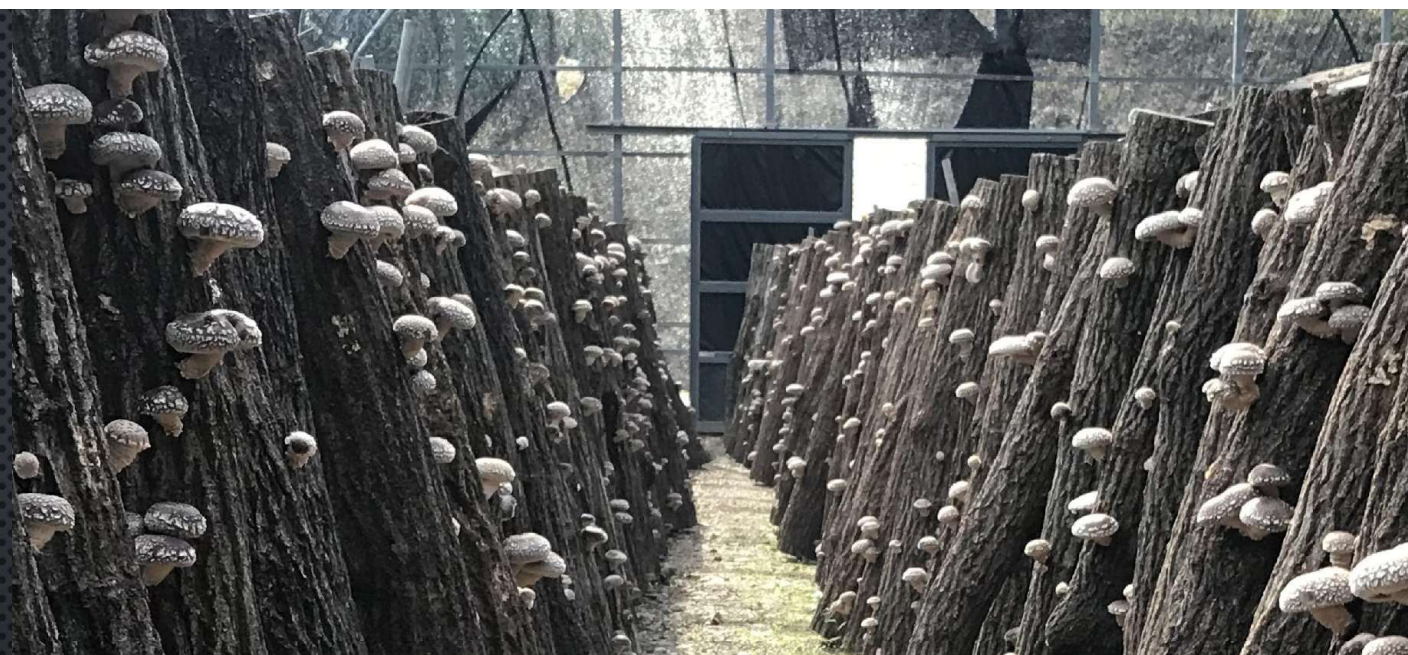
240号

暖冬・温暖化対応品種  
良く生えて使用者急増！  
環境・規模を選ばない抜群の適応力！  
秋の大発生も魅力、年内に高収入！



同業組合





## 品種仕様

現状の作業に合わせ、正規版カタログと異なる表記があります

| 発生型           | 出荷形態 | 栽培形態          | 秋の発生温度                  | 春の発生温度                    |
|---------------|------|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 【中低温】<br>秋・春型 | 乾・生  | 露地栽培<br>ハウス栽培 | 最低気温<br>10℃以下<br>操作する温度 | 最高気温<br>13℃以上<br>自然発生する温度 |

## 菌種タイプ



| 月    | 9                                                                                           | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|----|---|---|---|---|
| 発生時期 | <div>秋:最低気温<br/>10℃以下</div> <div>暖冬年には12～2月<br/>にも発生する</div> <div>春:最高気温<br/>10～13℃以上</div> |    |    |    |   |   |   |   |



# 240号推しの理由はNo.1の発生力

**240大分  
乾しいたけ**

UMAMIDAKE  
**うまみだけ**  
OITA SHIITAKE

採用  
品種



品種 **240**

プリプリの食感

旨味 マイルド ◀ ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ ▶ 強い

香り 控えめ ◀ ☐ ☐ ☒ ☐ ☐ ▶ 強い

歯ごたえ 柔らか ◀ ☐ ☐ ☐ ☐ ☒ ▶ しっかり

プリプリの食感!  
多国籍料理にオススメ!

<こんな料理に>  
マリネ、アヒージョ、パエリア、中華炒め など



◀YouTubeで  
料理を紹介  
しています



## 240号推しの理由

文句無しNo.1の発生力

駒1万個乾80kgは当たり前  
狙うは100kg生産。

収穫量を望むなら**240一択**



今や秋子の収穫は重要な要素

秋子で安定的に採ならば**240**

年内に収益上げるなら**240**

1月の初市で際立つ存在**240**

市場関係者の一言

勧めて安心**240**

市場も安心**240**

発生力で産地守れ**240**



## 240年内収穫で大きな収益

九州各地生産者

240号は少しの低温（最低気温10℃）で発生が始まります。令和5年秋子では、10月末と12月中旬に大きな収穫があり、年内に年収量（収益）の半分以上を上げた事例もあります。



▲大分県日田市  
油断すると入れ木の中で発生すること・・・  
R5/10/16に発生（撮影）



▲大分県九重町  
R5/10/25に発生（撮影）

## 今や240は市場関係者一押し品種 圧倒的な収穫量で、生産者の所得、 産地、市場を守ります

今や市場は原料不足。240号の高位安定した収穫が生産者の所得と産地、市場を守ります。収量に不安を感じたら、240号をおすすめします。



▲240号で原本椎茸の活気を取り戻そう



## 240 スライスで最高単価賞



240号のスライスが超人気。切断面の肉厚と白さが際立つ絶品スライスです。

240号スライスは、手軽さ、美味しさ、「高級感」で高値取引されています。宮崎県では、240号スライスの生産者が令和3年に最高単価を記録しました。

これは  
注目の事例  
ですね



## 240 冬季の生出荷最適



超厚肉が人気です。道の駅で2500円/kg 飛ぶように売れます。冬場ビニール被覆と袋掛けで継続的に発生させます。年末年始はもとより冬の鍋物期間中は、240号の超厚肉のこが人気です。





人工知能



ChatGPT

ChatGPTに聞いてみた

質問：原木椎茸栽培、今最も注目の品種は、最も収量の多い品種は？



注目品種と収量比較

注目の原木椎茸品種

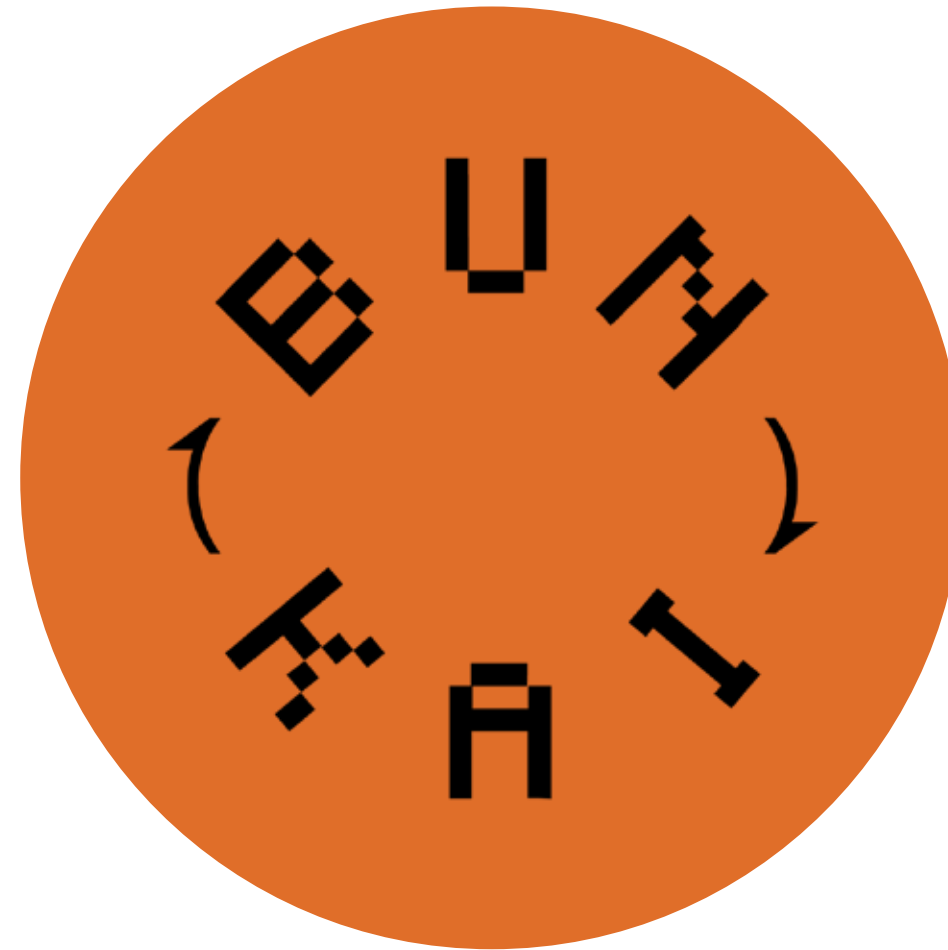




ご清聴ありがとうございました







一般社団法人 BUN-KAI



# 自己紹介

## 箕浦 希奈

フリーランスデザイナー  
一般社団法人 BUN-KAI 代表理事  
あいち炭々きの会 会長

1991 愛知県大府市出身

2017 単身渡独、先進国の環境・社会事情に触れる

2021 おおぶ竹林循環プロジェクトスタート

2024 一般社団法人 BUN-KAI 法人化







2025 1 月 愛知環境賞中日新聞社賞受賞

2025 4 月 セブン・イレブン記念財団活動団体採択

2025 9 月 大府市政 55 周年式典 特別感謝状受賞





一般財団法人  
セブン-イレブン  
記念財団

2025 1 月 愛知環境賞中日新聞社賞受賞

2025 4 月 セブン-イレブン記念財団活動団体採択

2025 9 月 大府市政 55 周年式典 特別感謝状受賞





2025 1 月 愛知環境賞中日新聞社賞受賞

2025 4 月 セブン・イレブン記念財団活動団体採択

2025 9 月 大府市政 55 周年式典 特別感謝状受賞



ミッション

## OUR MISSION

地域遊休資源の  
持続可能な地域循環の可能性探究 &  
地縁コミュニティの向上



# 竹林整備事業の特徴

## OUR CHARACTERISTICS

- ▶ 多世代交流の場としての竹林整備
- ▶ 整備者にとどまらない関係人口の創出
  - ▶ 小さな範囲での市民活動の成果



# 竹林整備が困難な要因 & 解決アプローチ

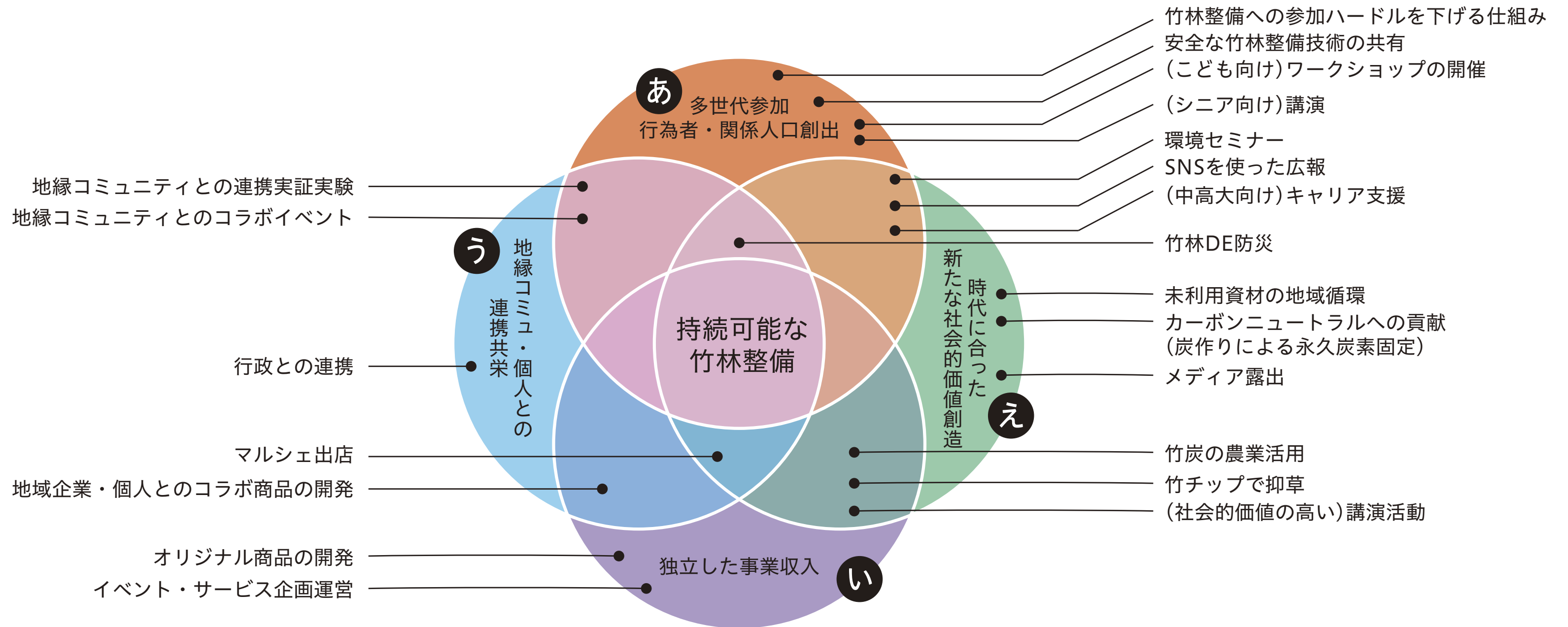
地域のボランティア団体による  
竹林整備が継続しない要因

解決のアプローチ

- 竹林関係者(地主・整備者等)の減少 → **あ** 多世代参加／行為者・関係人口創出
- 活動・維持費用がかかる → **い** 独立した事業収入
- 地域活動コミュニティの希薄化 → **う** 地縁コミュ・個人との連携共栄
- 竹林整備の社会的意義がない → **え** 時代に合った新たな社会的価値創造

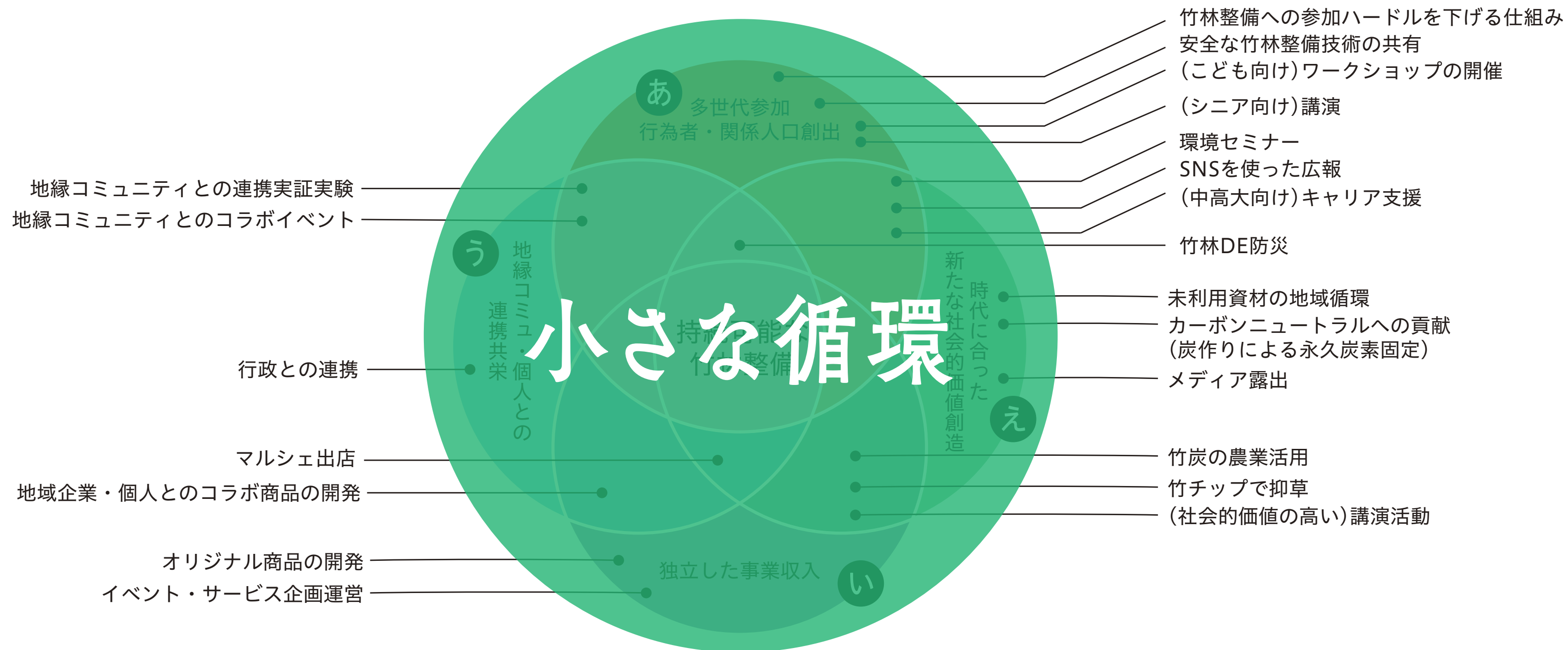


# 多面的解決アプローチのイメージマップ





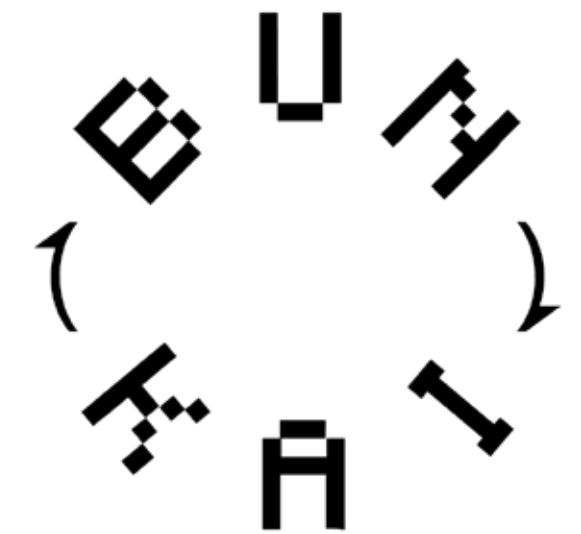
# 多面的解決アプローチのイメージマップ





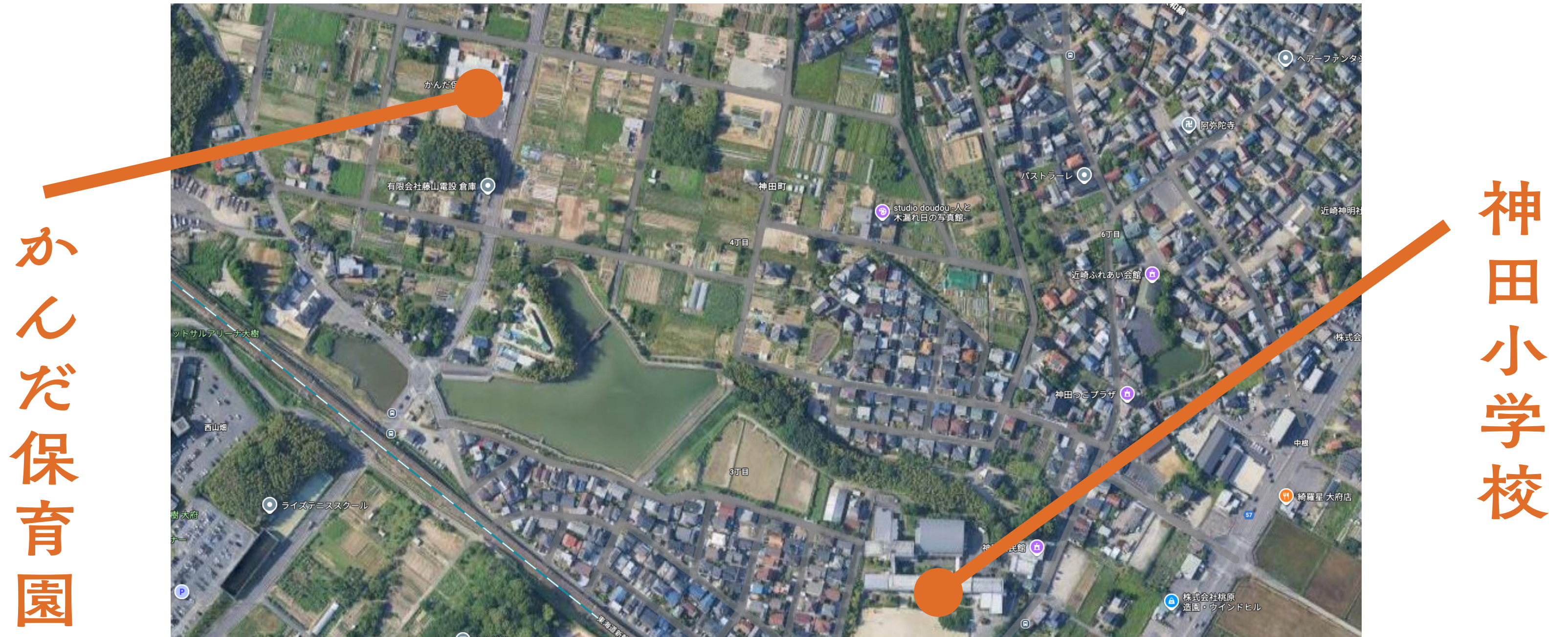
# なぜこの場所の放置竹林？

- 防犯防災の面から小学校裏の景観維持は特に重要
- かつては校外学習で利用。子どもたちに残したい。
- 「竹害」として邪魔者扱いされている環境・社会課題。  
⇒ 資源・コミュニティとして新たな価値創造。





# 新たな整備場所



2025 年度より、セブニーイレブン記念財団の助成によって活動スタート



# 主な取り組みと関係人口の創出



2021年10月のこぎり1本からスタート。  
2025年現在



# 主な取り組みと関係人口の創出



2021年10月のこぎり1本からスタート。  
2025年現在

整備参加者

2200人

※おおよその人数



# 主な取り組みと関係人口の創出



2021年10月のこぎり1本からスタート。  
2025年現在

整備参加者

2200人

マルシェ出店

4000人

120回

※おおよその人数



# 主な取り組みと関係人口の創出



2021年10月のこぎり1本からスタート。  
2025年現在

整備参加者

2200人

マルシェ出店

4000人

120回

環境講演会

1500人

40回

※おおよその人数



# 主な取り組みと関係人口の創出



2021年10月のこぎり1本からスタート。  
2025年現在

整備参加者

2200人

マルシェ出店

4000人

120回

環境講演会

1500人

40回

ワークショップ

600人

40回

※おおよその人数



# 主な取り組みと関係人口の創出



2021年10月のこぎり1本からスタート。  
2025年現在

整備参加者

2200人

マルシェ出店

4000人

120回

環境講演会

1500人

40回

ワークショップ

600人

40回

SNS フォロワー

3500人

※おおよその人数



# 整備の状態





# 整備の状態





# 整備の状態





# 整備の状態





# 整備の状態





# 資源循環





# 土壌改良材のポラス竹炭



## ● 自然の力の土壌改良材

- ー 多孔質な穴に微生物がすみこむ
- ー 土壌改良材、肥料づくりの基材として
- ー おおぶニックの WA にも採用

## ● 大府市ふるさと納税返礼品に登録

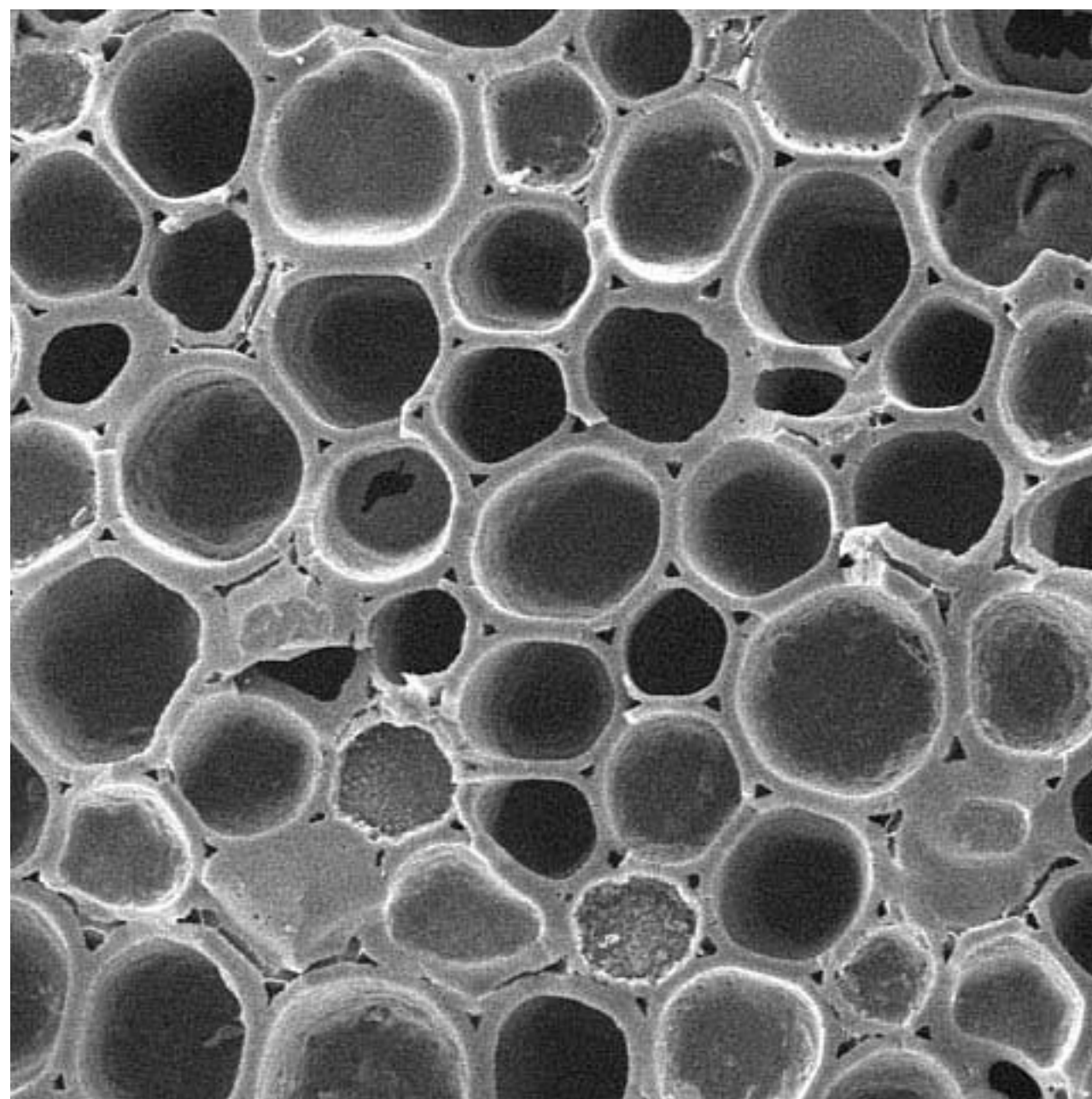
## ● 建築工務店、造園士に販売

- ー 床下の調湿材、土中環境改善として

「おおぶニックの WA」：農林水産省の補助事業であるオーガニック産地育成事業を活用して実施した担い手育成やコメ・野菜の栽培実証グループ



# 土壌改良材のポラス竹炭



## ● 自然の力の土壌改良材

- ー 多孔質な穴に微生物がすみこむ
- ー 土壌改良材、肥料づくりの基材として
- ー おおぶニックの WA にも採用

## ● 大府市ふるさと納税返礼品に登録

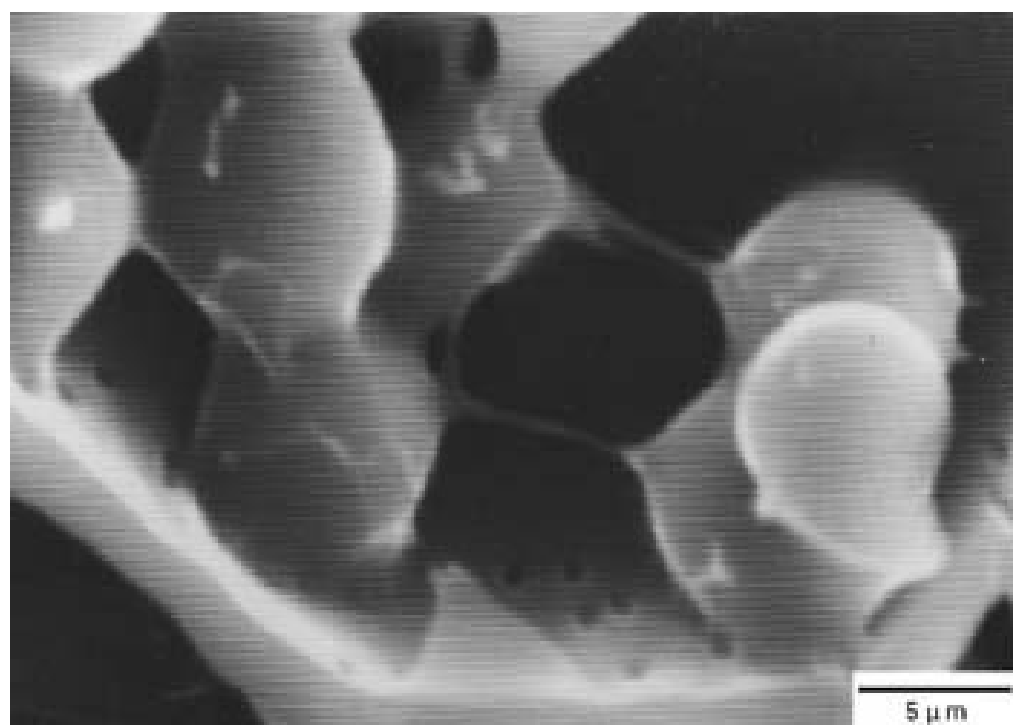
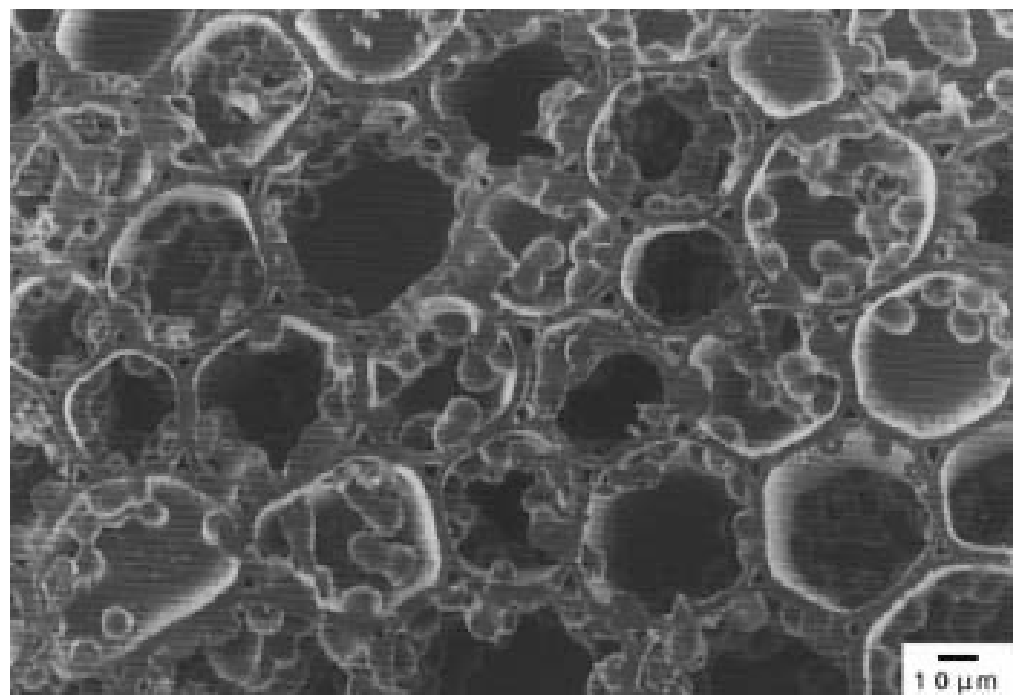
## ● 建築工務店、造園士に販売

- ー 床下の調湿材、土中環境改善として

「おおぶニックの WA」：農林水産省の補助事業であるオーガニック産地育成事業を活用して実施した担い手育成やコメ・野菜の栽培実証グループ



# 土壌改良材のポラス竹炭



## ● 自然の力の土壌改良材

- ー 多孔質な穴に微生物がすみこむ
- ー 土壌改良材、肥料づくりの基材として
- ー おおぶニックの WA にも採用

## ● 大府市ふるさと納税返礼品に登録

## ● 建築工務店、造園士に販売

- ー 床下の調湿材、土中環境改善として

「おおぶニックの WA」：農林水産省の補助事業であるオーガニック産地育成事業を活用して実施した担い手育成やコメ・野菜の栽培実証グループ



# 土壌改良材のポース竹炭

## つむぎて農園にてポース竹炭の施用実験

おおぶニックの WA の主要メンバー





# 土壌改良材のポラス竹炭

## つむぎて農園にてポラス竹炭の施用実験



### 分析結果報告書

サンプル名: 自然栽培にんじん(ポラス炭)  
サンプル到着日: 2023年12月20日



|                                     | 分析結果          | DB平均値 ※1                                                  | 食品成分表値 ※2 | 備考                       |
|-------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------------------|-----------|--------------------------|
| Brix糖度 (%)                          | 7.8           | 8.5                                                       | -         | 光合成の指標                   |
| 抗酸化力<br>《植物ストレス耐性力》<br>(mg TE/100g) | 12.7          | 7.0                                                       | -         | DPPH法<br>窒素代謝(同化)や糖代謝の指標 |
| ビタミンC<br>(mg/100g)                  | 7.6           | 6.3                                                       | 6         | 糖代謝の指標                   |
| 硝酸イオン<br>(mg/kg)                    | 5.0<br>以下     | 152.6                                                     | 0         | 窒素代謝(同化)の指標              |
| 食味評価                                | 3<br>嗜好型(1~5) | 甘味:0 旨味:0 青味:1 えぐみ:0 食感:1 風味:1<br>分析型(0を基準として-2~+2の五段階評価) |           |                          |

※1 DBはデリカフーズグループ保有のデータベースを指します。

平均値算出に用いた数: 抗酸化力《植物ストレス耐性力》: 253検体(ニンジン/2015~2022年/12月)

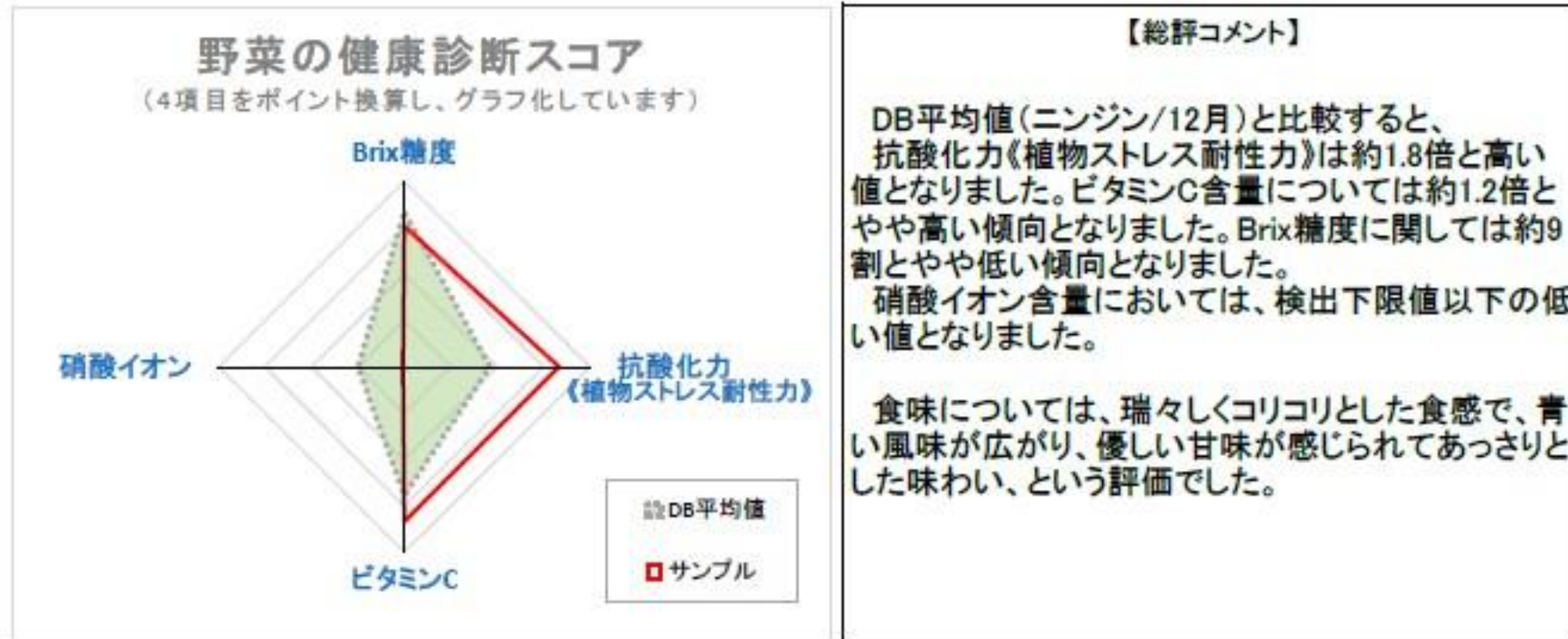
平均値算出に用いた数: Brix糖度、ビタミンC含量、硝酸イオン含量: 369検体(ニンジン/2005~2022年/12月)

※2 参考として、日本食品標準成分表 2020年度版(八訂)《にんじん類、にんじん/根、皮なし、生》



# 土壌改良材のポラス竹炭

## つむぎて農園にてポラス竹炭の施用実験





# 土壌改良材のポース竹炭

中部電力様敷地内にて、大高菜畑バイオ炭施用実験の結果



無



少



中



多



# 土壌改良材のポース竹炭

## BUNKAI ファームにてきゅうりへの施用実験

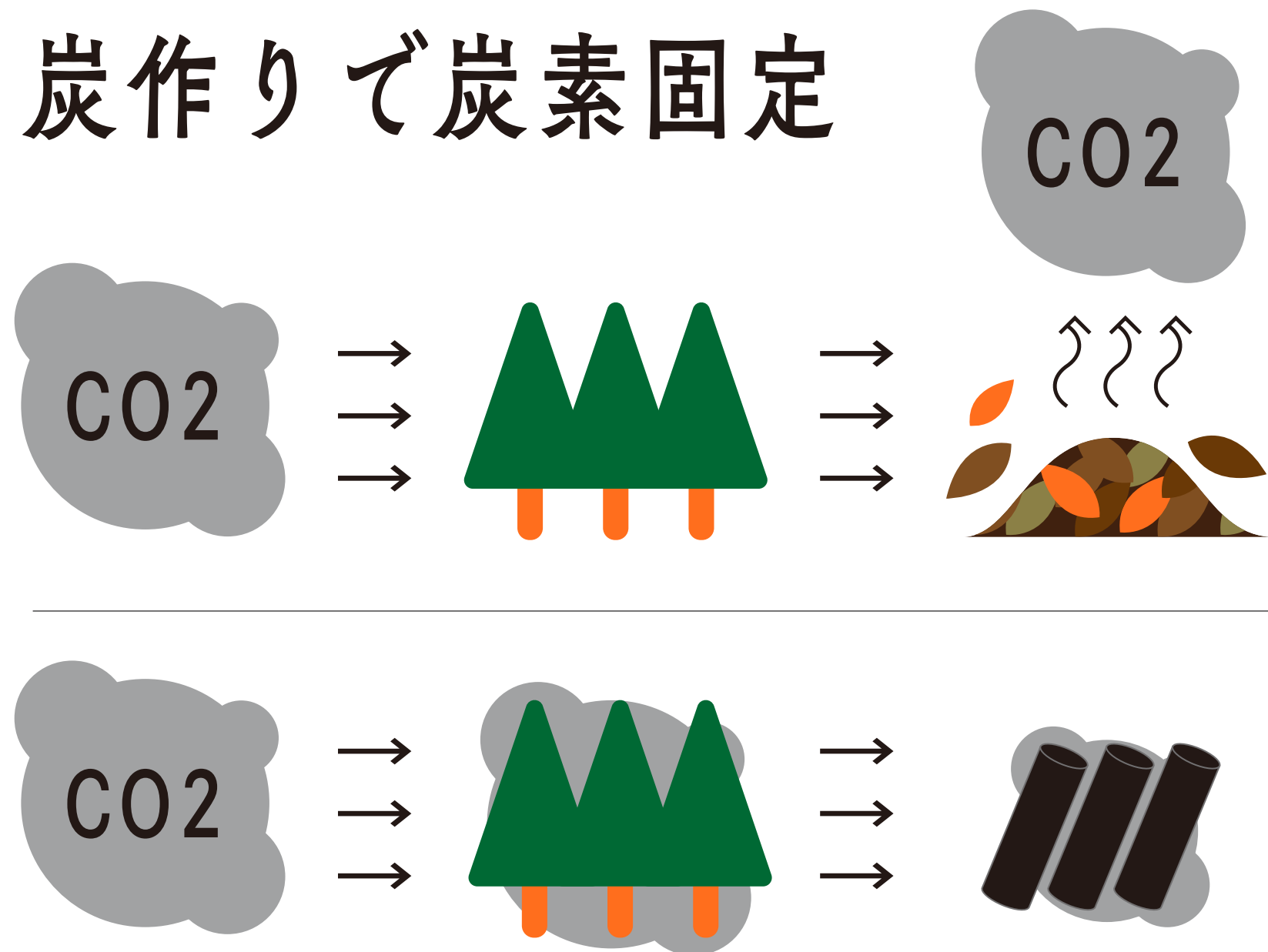




# 炭素固定ができる炭作り



## 炭作りで炭素固定





# 炭素固定ができる炭作り

## 4 パーミルイニシアチブ

土壌中の炭素量を毎年 4 パーミル (4/1000) 増やすことができれば、大気 CO<sub>2</sub> の増加量を相殺し、温暖化を防止できるという考え方に基づいた国際的な取り組み。

- ・ 2015 年 12 月の COP21 でフランス政府が提案
- ・ 都道府県で山梨県が初めて参加 (2020 年 4 月)

果樹園 × 炭素固定 × 環境に配慮した農産物ブランド



# カーボンマイナスになる炭素固定！

## 4パーミルイニシアチブ

土壌中の炭素量を毎年4パーミル(4/1000)  
増やすことができれば、大気CO<sub>2</sub>  
相殺し可能

# カーボンマイナス！

2015年12月のCOP21でフランス政府が提案

- ・ 都道府県で山梨県が初めて参加(2020年4月)

果樹園 × 炭素固定 × 環境に配慮した農産物ブランド



# カーボンマイナスになる炭素固定！



2025 年 11 月現在 炭焼き 335 回

これまでの活動の中で固定した二酸化炭素量

約 **49,178 kg**

=

約 3512 本のスギの木が  
1 年で取り込む CO<sub>2</sub>

一世帯当たりの排出量は 2.88t... 約 17 世帯分

※温室効果ガス削減推進市民ネットワークより / 50 年生の杉の木の平均 CO<sub>2</sub> 吸収量は約 14kg

炭焼き回数×146.8/ 杉の木 1 本 14kg



# 時代にあった竹の新しい価値創造！



炭焼きは誰でもできる

竹の資源活用方法！

炭焼きをすればするほど

## 具体的な温暖化対策

これまでの時代にはなかった

あたらしい地域への、世界への

価値提供となる！



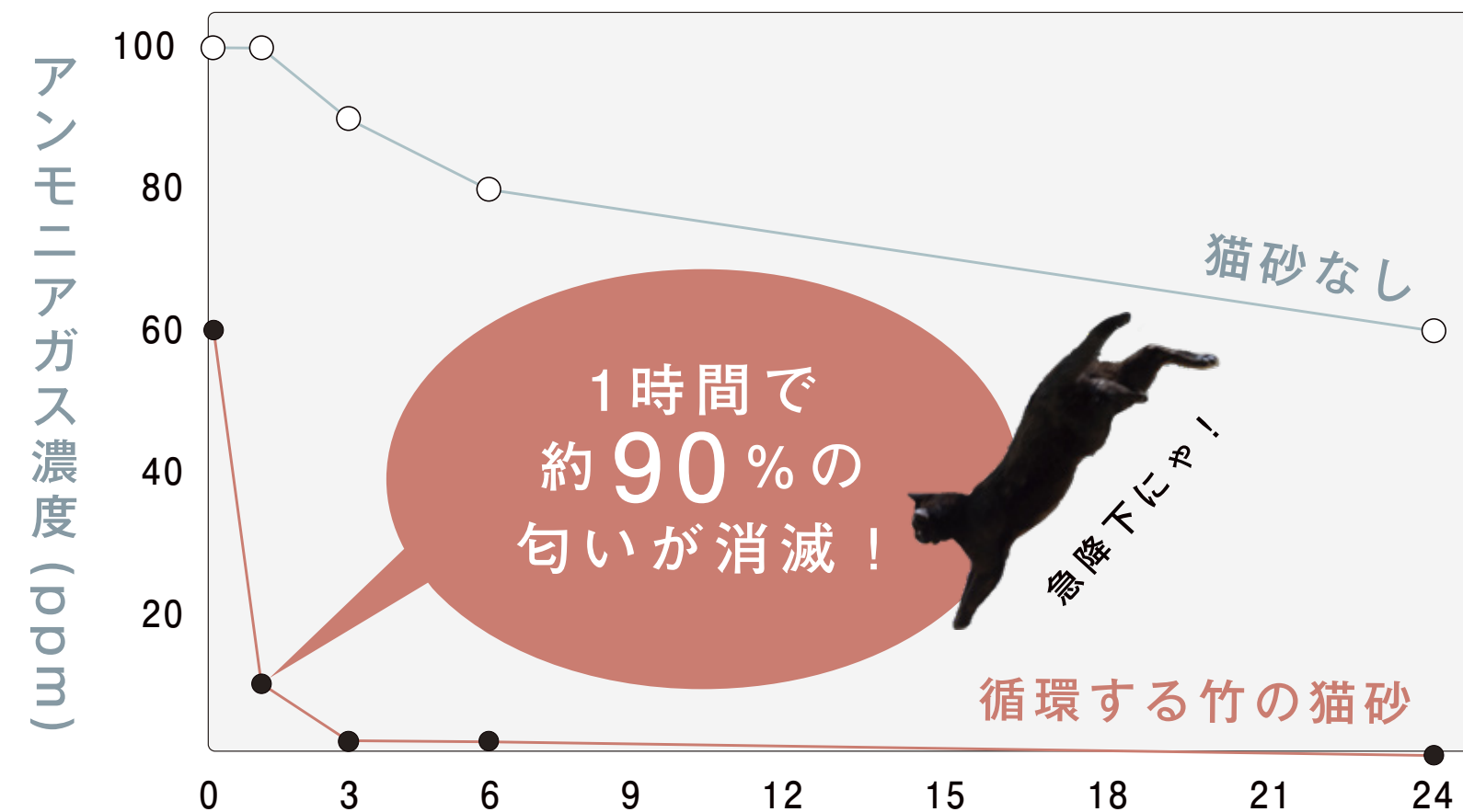
# 循環する竹の猫砂

- 大府市内の福祉施設との協働
- 売り上げの一部をおおぶ地域ねこの会へ寄付





# 循環する竹の猫砂





# 竹林 DE 防災



避難所に隣接した立地と  
竹藪の特徴を生かして  
有事の際に有効活用できるような  
場づくりの実験

◀ 熱源無限のキッチン &  
竹で集水した雨水タンク



# 竹林 DE 防災



避難所に隣接した立地と  
竹藪の特徴を生かして  
有事の際に有効活用できるような  
場づくりの実験

◀ 循環する竹の猫砂を利用した  
バイオトイレ

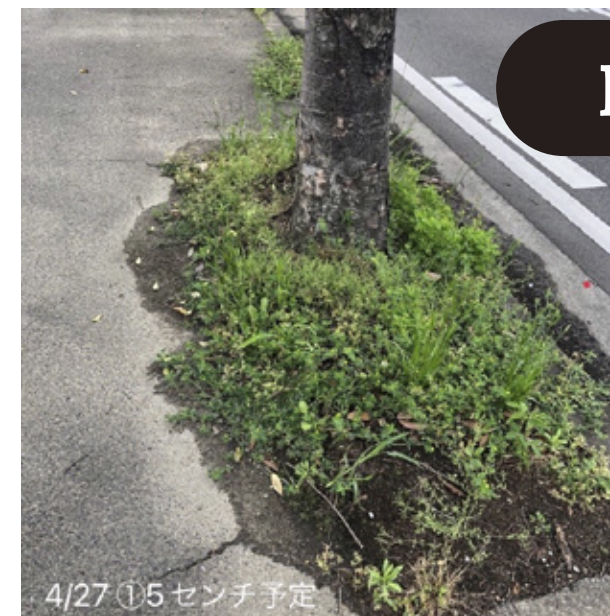


# 竹チップで抑草

## 竹チップで抑草



竹チップ試用後7ヶ月



BEFORE



業者草刈り3ヶ月後



# BAMBOO STATION



## 竹集積サービスの拡充

竹の処分に困っている市民の方より  
枯れ竹を集め竹炭に加工し地域循環させる。

軽トラ **40** 杯分／年間の  
回収 & 資源循環を達成



# 地域通貨 BUNBUN



## 資源だけじゃない循環

竹林整備に参加することで得られるチケット。  
ボランティアに参加したことをきっかけに、大府市  
内の関係の深い市民団体やお店にも関心を広げ  
てもらいたいと 2023 年 11 月よりスタート。

★提携先：Farm to Table / おさんぽや なないろ / 白いオリーブ / おおぶ  
FTT 推進委員会 / つむぎて農園 / ハナレ食堂 / 弥栄屋 / 鎌ひとつ / root  
青ノ木農縁 / Gacha no Curryday / オーガニックショップサンアイ



# 仲間の声





活動で大切にしていること

||

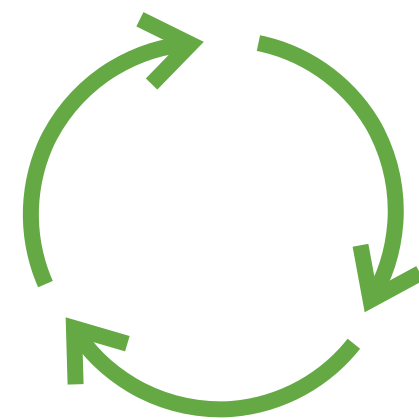


活動で大切にしていること

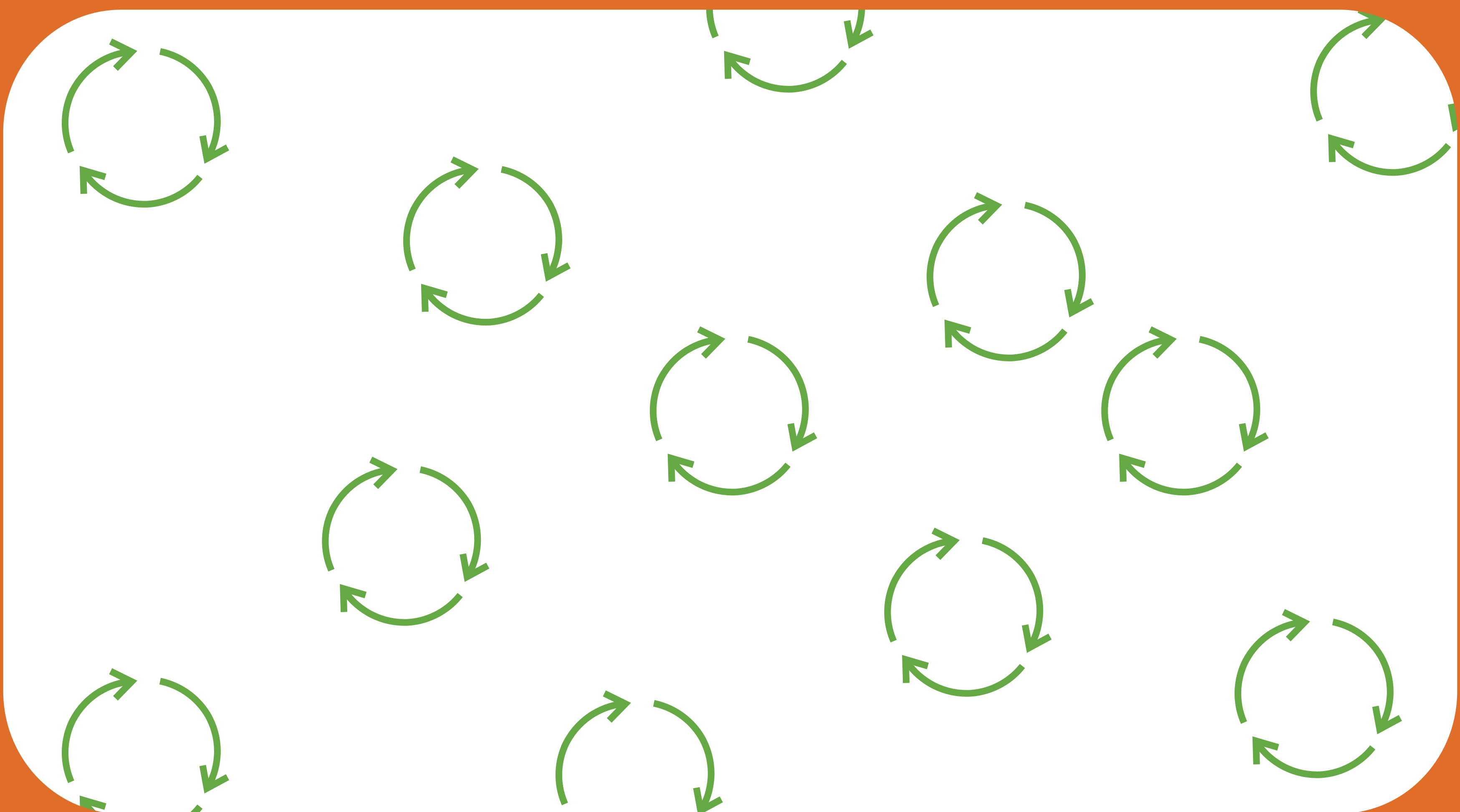
＝

小さくあること

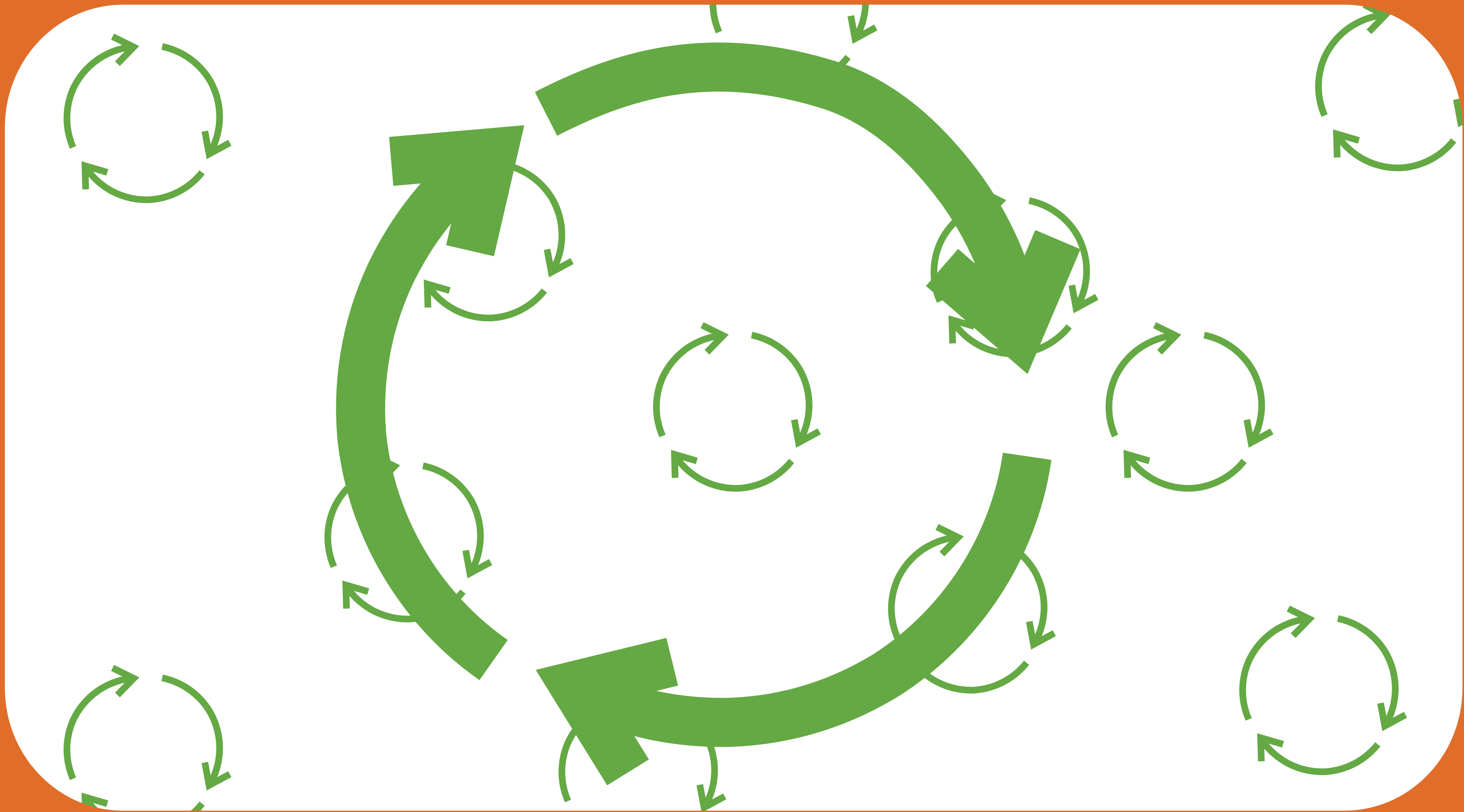




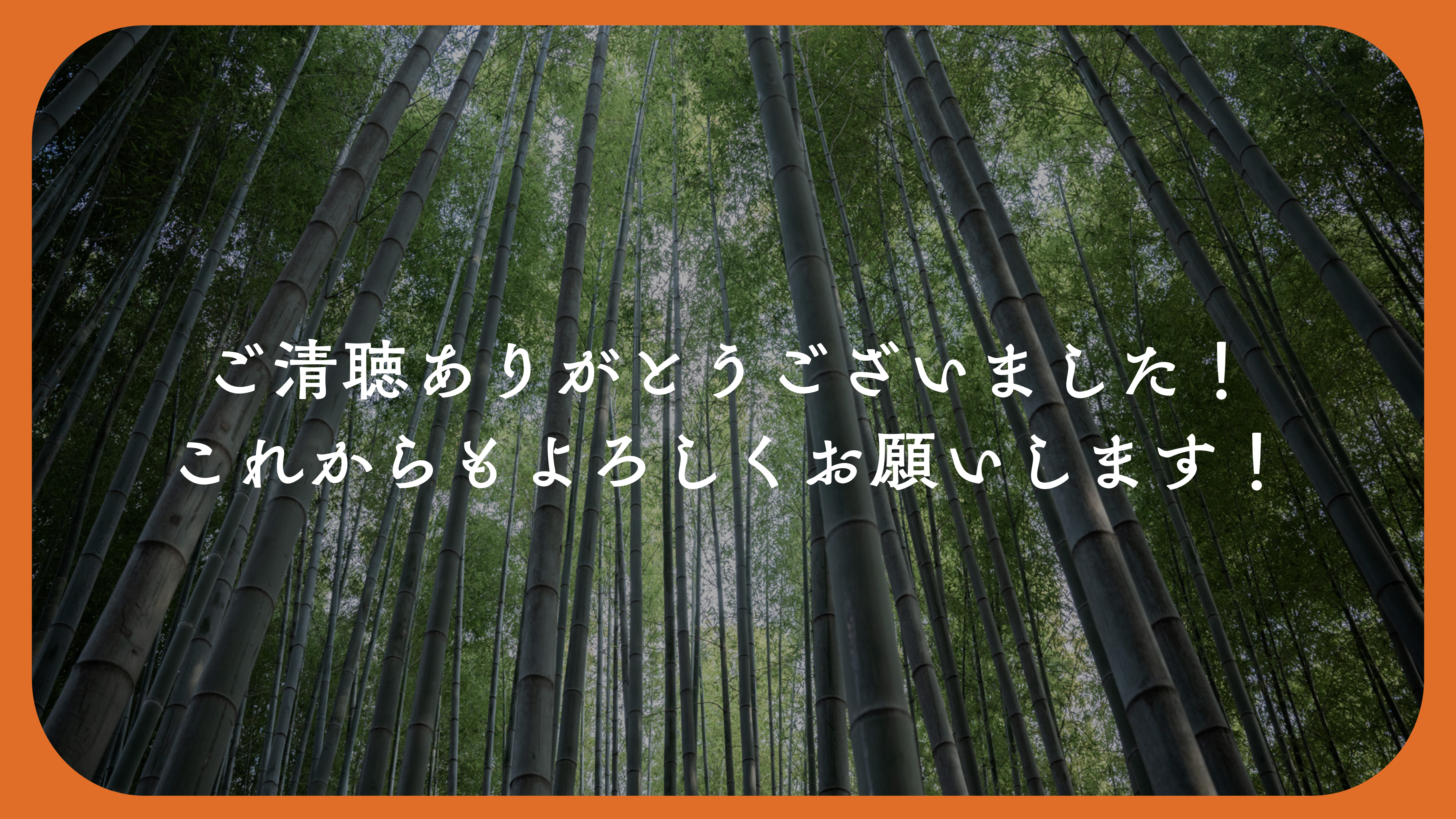












ご清聴ありがとうございました！  
これからもよろしく申し上げます！